

## C ランク

トップ校合格へ！ 入試ハイレベル問題でライバルに差をつける。

# 1 対話文・推理英作文

## 問題にチャレンジ！

入試研究 平成 23 年 (抜粋)

( \* Yuji と留学生の Ian とのサイクリングに関する会話の英文を読んで )

問 次は, Yuji と Ian の会話の続きです。自然な会話になるように, ( ) に適切な英語を,  
4語以上の英文1文で書きなさい。 [ 正答率 23. 8% ]

Yuji : My father and I will go cycling next Sunday. ( )

Ian : Sure, Yuji. Where will we go ?

Yuji : To the beach.

( 答え ) \_\_\_\_\_

### 解き方

1 まず, ( ) の前後の内容をつかむ。

ユウジ : 父と僕は次の日曜日にサイクリングに行くんだ。 ( )

イアン : もちろんさ, ユウジ。どこに行くんだい。

ユウジ : 浜辺だよ。

2 ( ) に入る自然な内容を考える。相手の答えがヒントになる。

「いっしょに行かないか。」と誘う英語が自然。 = ( 例 ) あなたもいっしょに行きませんか。

3 問いの指示(「4語以上の英文1文で」)に従って, 答えを書こう。

( 解答例 ) \_\_\_\_\_ Can (Will) you join us ? ( 4 語 )

★「～しませんか」(相手を誘う英語)

How about ~ing ? / Why don't you ~ ? / Would you like to ~ ?

( 別解例 ) How about coming with us ? ( 5 語 )

Why don't you come with us ? ( 6 語 )

Would you like to come with us ? ( 7 語 )

## 推理英作文・攻略法

◎( )の前後から自然な内容を考え、正しい英語で書く。

・指示(「〇〇語以上・〇文で」等)に従って、正しい英語で書くことが大切。

\* 語数は英単語の数ということ。符号( ? など)は数に含めずに書こう。

・基本的な短い英文を書けば良い。難しく長い英語を書く必要はない。



### 入試演習 平成 22 年

( \* Hideo と留学生の David との会話の英文。「David が剣道部に入る」という内容を読んで。)

その後、David は希望どおり入部できることとなり、部長の Shinobu にあいさつをします。自然な会話になるように、( )に適切な英語を、**5語以上の英文**で書きなさい。

David : Hello, I'm David. I'd like to join your club.

(こんにちは、私はデイビッドです。あなたがたの部に入りたいと思います。)

Shinobu : Hello, I'm Shinobu. We are happy to have you as a new member.

If you have any questions about our club, ask me.

(こんにちは、私はシノブです。あなたを新しい部員として迎えられてうれしく思います。私たちの部について何か質問があれば、私にきいてください。)

David : Thank you. ( )

(ありがとう。放課後は、どれくらい練習するのですか。)

Shinobu : Usually for two hours.

(たいてい2時間です。)

★ **どれくらいの間 = How long ~ ?**

**(例) How long do you practice after school ? (7語)**

---

### 平成 27 年予想 1

自然な会話になるように、( )に適切な英語を、**3語以上の英文1文**で書きなさい。

①

Bob : What did you do last Sunday ? (この前の日曜日は、何をしたんだい。)

Jun : I went to Tokyo to watch a baseball game. (野球の試合を見に、東京へ行ったんだ。)

Bob : Really ? ( ) (ほんとう。どうだった。)

Jun : It was exciting. (とてもおもしろかったよ。)

**(例) How was it ? (3語)**

---

②

Alex : I'd like to visit a nice place in Japan. Do you know any nice places ?

(日本のすてきな場所を訪れたいと思います。どこかすてきな場所を知っていますか。)

Toru : Yes. ( ) It's one of the oldest cities in Japan. You should visit Kinkakuji. It's very famous and beautiful.

(はい。京都はどうですか。日本で最も古い都市の1つです。金閣寺を訪れるといいですよ。とても有名で、美しいです。)

**(例) How about Kyoto ? (3語)**

---

平成 27 年予想 2

自然な会話になるように、( )に適切な英語を、4語以上の英文1文で書きなさい。

①

Yuka : I found this book on my desk. ( )

(私の机の上で、この本を見つけました。これは誰の本ですか。)

Nancy : Oh, it's mine. (あっ、私のものです。)

**(例) Whose book is this ? (4語)**

---

②

Kenji : We often run along the riverside, and we see a lot of litter. So we have decided to clean the riverside.

(僕たちはよく川岸を走ると、たくさんのごみを見るんです。それで、川岸を掃除することを決めたいですよ。)

Tom : How nice ! ( ) (なんてすばらしい。僕も参加してよいですか。)

Yuta : Yes, of course. You'll be a great help to us. (もちろんです。とても助かりますよ。)

[注] riverside …… 川岸 litter …… ごみ

★ Can I ~ ? = ~してもよいですか。

**(例) Can I join you ? (4語)**

---

平成 27 年予想 3

自然な会話になるように、( )に適切な英語を、5語以上の英文1文で書きなさい。

①

Lisa : Oh, you have a nice watch. ( )

(まあ、すてきな時計をしていますね。いつ買ったのですか。)

Miki : I bought it yesterday.

(昨日買いました。)

**(例) When did you buy it ? (5語)**

---

②

Kent : Oh, these are my pens. Thank you. ( )

(ああ、これらは私のペンです。ありがとう。どこで見つけたのですか。)

Yasuo : I found them under my desk.

(私の机の下で見つけました。)

**(例) Where did you find them ? (5語)**

---

③

Emily : I went to Sakura Park three days ago. (3日前に、さくら公園へ行きました。)

Keita : It was a cold day. ( )  
(寒い日だったよね。 どうやってそこへ行ったんですか。)

Emily : By car. (車で。)

**(例) How did you go there ? (5語)**

---

④

Ichiro : I'm tired but I will study more. (疲れたけれど、もっと勉強するんだ。)

Mother : Good. ( ) (いいことね。 お茶はいかが。)

Ichiro : Thank you. I've wanted something to drink.  
(ありがとう。何か飲み物がほしかったんだよ。)

★ **Would you like ~ ?** = ~はいかがですか。

**(例) Would you like some tea ? (5語)**

---

⑤

Aya : There are a lot of places to see in Kyoto. ( )

(京都には見る場所がたくさんありますよ。 そこへ行ったことはありますか。)

Jane : No, I haven't. I'd love to go there. (いいえ。行ってみたいわ。)

**(例) Have you ever been there ? (5語)**

---

⑥

Cindy : Which is the best season to visit Japan ?

(日本を訪れるのに、いちばん良い季節はどれかしら。)

Mariko : I think spring is the best. (春がいちばん良いと思う。)

Cindy : ( ) (なぜそう思うの。)

Mariko : Because you can see a lot of beautiful flowers.  
(美しい花をたくさん見ることができるからよ。)

**(例) Why do you think so ? (5語)**

---

⑦

Paul : Wow ! There are so many books in your room, Satoshi. ( )

(わあ。サトシ、部屋にとっても多くの本があるんだね。 何冊の本を持っているんだい。)

Satoshi : I have about 200 books. (200冊くらいの本を持っているよ。)

**(例) How many books do you have ? (6語)**

---

⑧

Kelly : There are four different seasons in Japan. ( )

(日本には異なる4つの季節がありますね。 どの季節がいちばん好きですか。)

Yoko : I like summer the best. (夏がいちばん好きです。)

**(例) Which season do you like the best ? (7語)**

---

平成 27 年予想 4

自然な会話になるように、( )に3語以上の適切な英語を書きなさい。

①

Jane : This cake is delicious. ( ) ?  
( このケーキはおいしいわ。だれが作ったのですか。 )

Emi : My mother did. ( 私の母が作ったの。 )

(例) **Who made it** (3語) \_\_\_\_\_ ?

②

Helen : ( ) to the movies tomorrow ? ( 明日映画を見に行きましょうか。 )

Sayuri : Yes, let's. ( はい、そうしましょう。 )

★ **Shall we ~ ? = ~しましょうか。**

(例) **Shall we go** (3語) \_\_\_\_\_ to the movies tomorrow ?

③

Ken : Can I borrow your English book ? ( あなたの英語の本を借りてもいいですか。 )

Andy : No problem. ( ) tomorrow. ( いいですよ。明日持って来ます。 )

(例) **I'll bring it** (3語) \_\_\_\_\_ tomorrow.

④

Billy : I'm going to leave Tokyo at six tomorrow morning.

( ) in Saitama now ?

( 明日の朝6時に東京を出発するつもりです。今埼玉の天気はどうですか。 )

Yoko : It's still raining, but it'll be sunny tomorrow.

( まだ雨が降っていますが、明日は晴れるでしょう。 )

(例) **How's the weather** (3語) \_\_\_\_\_ in Saitama now ?

⑤

Akira : ( ) this flower in English ?

( この花を英語で何と言いますか。 )

Ms. Green : A "sunflower." ( 「sunflower」(ヒマワリ) と言います。 )

(例) **What do you call** (4語) \_\_\_\_\_ this flower in English ?

⑥

Taro : Excuse me, Ms. Wood. ( ) a question ?

( 失礼ですが。ウッド先生、質問してもよいですか。 )

Ms. Wood : Sure. ( もちろん。 )

★ **May I ~ ? = ~してもよいですか。**

(例) **May I ask you** (4語) \_\_\_\_\_ a question ?

平成 27 年予想 5

自然な会話になるように、( )に4語以上の適切な英語を書きなさい。

①

Mr. Smith : ( ) ? ( あなたはどんなスポーツが好きですか。 )

Toru : I like soccer and tennis. ( 私はサッカーとテニスが好きです。 )

(例) What sports do you like (5語) ?

②

James : You have a nice racket. I want to buy one like yours. ( ) ?  
( すてきなラケットを持っているね。 ぼくも君のようなラケットを買いたい。 それはいくらですか。 )

Kumi : Three thousand yen. ( 3000円です。 )

(例) How much is it (4語) ?

③

Hiroshi : I have a lot of things to do today. ( 今日はすることがたくさんあります。 )

Mike : ( ) ? ( 手伝いましょうか。 )

Hiroshi : Yes, please. Thank you. ( はい, お願いします。 ありがとう。 )

★ Shall I ~ ? = (私が) ~しましょうか。

(例) Shall I help you (4語) ?

④

Yui : Do you have a problem, grandmother ? ( おばあちゃん, 問題があるの? )

Ume : Oh, Yui. I want to send an e-mail to my friend, but I can't.

( ああ, ユイ。 友人にメールを送りたいのだけれど, できないのよ。 )

So, ( ) ? ( だから, 手伝ってくれないかい。 )

Yui : All right. ( わかった。 )

★ Will you ~ ? = ~してくれませんか。

So, (例) will you help me (4語) ?

⑤

Ann : Apples are good for our health. We often say, "An apple a day keeps the doctor away." ( リンゴは健康に良い。「1日に1個のリンゴは医者を寄せつけない。」とよく言う。 )

Emiko : ( ) ? ( それはどういう意味ですか。 )

Ann : It means that you don't have to see a doctor if you eat an apple every day.

( 毎日リンゴを1個食べれば医者にかからなくてよいという意味です。 )

Emiko : I see. ( なるほど。 )

(例) What does it mean (4語) ?

⑥

Satoru : It will be hot tomorrow. ( 1 ) ?

( 明日は暑くなるでしょう。 泳ぎに行きませんか。 )

Mark : Sounds nice ! I like swimming very much. ( 2 ) ?

( いいね。 私は泳ぐのがとても好きです。 何時に会いましょうか。 )

Satoru : Let's meet at ten in the morning. ( 午前10時に会いましょう。 )

★ How about ~ing = ~しませんか。

(1 別解例) Why don't we go swimming ?

1 (例) How about going swimming (4語) ?

2 (例) What time shall we meet (5語) ?

平成 27 年予想 6

自然な会話になるように、( )に4語以上の適切な英語を書きなさい。

①

Judy : ( ), summer or winter ?

(あなたは夏と冬ではどちらが好きですか。)

Keiko : I like summer better. (私は夏のほうが好きです。)

(例) **Which do you like better** (5語) , summer or winter ?

②

Betty : My bag is too heavy for me. (私のカバンは私には重すぎます。)

Kazuo : ( ) ? (カバンを持ちましょうか。)

Betty : Yes, please. You're kind. Thank you.

(はい、お願いします。親切ですね。ありがとう。)

(例) **Shall I carry your bag** (5語) ?

③

Toshio : May I ask you a question ? (質問してもよいですか。)

Ms. Lee : Sure. (もちろん。)

Toshio : ( ) ? (日本はいかがですか。)

Ms. Lee : I love Japan. It's beautiful. (私は日本が大好きです。日本は美しい。)

Toshio : I'm happy to hear that. (私はそれを聞いてうれしいです。)

★ How do you like ~ ? = ~はいかがですか。(~をどう思いますか。)

(例) **How do you like Japan** (5語) ?

④

Yuzuru : Every year around this season, I visit the apple farm with my family, and we pick many apples. Why ( ) ?

(毎年この季節のころ、私は家族といっしょにリンゴ農園を訪れ、リンゴをたくさんもぎます。私たちといっしょに来ませんか。)

Paul : Great ! I'd really like to go with you. (すごい。本当にいっしょに行きたいです。)

★ Why don't you ~ ? = ~しませんか。

Why (例) **don't you come with us** (5語) ?

⑤

Steve : There are a lot of clouds in the sky. I think it is going to rain tomorrow.

(空にたくさんの雲がある。明日は雨が降ると思う。)

Ryota : I hope ( ). We will play a soccer game tomorrow. I don't like to play soccer in the rain.

(明日晴れれば良いと思う。明日はサッカーの試合をする。雨の中でサッカーをするのは好きではない。)

★ I hope 主語+動詞 = ~だと思いと思う

I hope (例) **it will be sunny tomorrow** (5語) .

⑥

Lucy : Making school newspapers is not easy and we don't have many members in our club. We'll be happy ( ).

(学校新聞を作ることは簡単ではありません。そして部員も多くはいません。もしあなたが私たちを手伝ってくれるなら、私たちはうれしい。)

Kenji : Of course I will ! Any time ! (もちろん、やるよ。いつでも。)

Lucy : Thank you. (ありがとう。)

★ if 主語+動詞 = もし~なら

We'll be happy (例) **if you help us** (4語) .

平成 27 年予想 7

自然な会話になるように、( )に5語以上の適切な英語を書きなさい。

①

Jack : I'd like to go to Kyoto. ( ) ?  
( ぼくは京都へ行きたい。 どうやってそこへ行けばいいですか。 )

Yasuo : You should take the *Shinkansen* to Kyoto. ( 新幹線で京都へ行くといいですよ。 )  
★ **should ~ = ~すべきだ, ~したほうがよい**

(例) **How should I go there** (5語) \_\_\_\_\_ ?

②

Mary : Do you like tennis ? ( あなたはテニスが好きですか。 )

Tomoko : Yes, very much. ( はい, とても。 )

Mary : ( ) ? ( 何回それをしますか。 )

Tomoko : Twice a week. ( 週に2回です。 )

★ **How often ~ ? = 何回~ (どのくらい頻繁に)**

(例) **How often do you play it** (6語) \_\_\_\_\_ ?

③

David : ( ) ? ( あなたは何の教科がいちばん好きですか。 )

Satoshi : I like math the best. How about you ?  
( ぼくは数学がいちばん好きだ。 あなたはどうですか。 )

David : I like science the best. ( ぼくは理科がいちばん好きだ。 )

(例) **What subject do you like the best** (7語) \_\_\_\_\_ ?

④

Mr. White : I'm from England. ( 私はイングランド出身です。 )

Hideo : ( ) in Japan ?  
( 日本にどのくらい長くなりますか。 )

Mr. White : For three months. I've taught you English for one month.  
( 3か月間です。 私は1か月間, あなたがたに英語を教えています。 )

★ **How long ~ ? = どのくらい長く (どれくらいの間) ~**

(例) **How long have you been** (5語) \_\_\_\_\_ in Japan ?

⑤

Aki : I visited Hakone with my family last week.  
( 先週, 家族といっしょに箱根を訪れました。 )

Susie : Really ? How was it ? ( ほんとう? どうでしたか。 )

Aki : It was wonderful. ( すばらしかったわ。 )

Susie : ( ) ? ( 何回そこに行ったことがありますか。 )

Aki : Four times. ( 4回です。 )

★ **How many times ~ ? = 何回~**

(例) **How many times have you been there** (7語) \_\_\_\_\_ ?

⑥

Yuki : I had a cold and I couldn't come to school yesterday, so I want to know what you studied in English class. ( ) ?

( 昨日はかぜをひいて学校に来ることができなかったので, 英語の授業で何を勉強したか知りたい。あなたのノートを私に見せてくれませんか。 )

Nancy : Sure. Here's my notebook. ( もちろん, はい, 私のノートです。 )

(例) **Will you show me your notebook** (6語) \_\_\_\_\_ ?



# 2 長文攻略

## ① 英問英答

例年、正答率は低く大きく差がつく問題。しっかりマスターしよう！

### 1 合格答案の書き方

#### 鉄則 1

代名詞 を使って書くこと!!

★ 質問の文の主語	代名詞
① 男 (Akira, Mr.Smith など)	⇒ <b>he</b>
② 女 (Mariko, Ms.Green など)	⇒ <b>she</b>
③ 人以外 (Japan, life など)	⇒ <b>it</b>
④ 複数 (Jiro and Emi など)	⇒ <b>they</b>

#### 鉄則 2

★ 疑問詞 (What, When, How など) がない  
質問に対しては、

Yes, 代名詞 ~.

または、

No, 代名詞 ~ not. と書く。

(例) 公立入試 次の質問の答えを英語で書きなさい。

男 (アキラは新聞で ISS について読みましたか。)

Did Akira read about the ISS in the newspaper?

★ 主語にアンダーラインをしよう!

答 Yes, he did. (はい、読みました。)

代名詞

疑問文の最初の単語をそのまま書く。

## アドバイス

公立入試は記述式。字をきれいに書くことが大切！

コンマやピリオドも必ず書くこと。

高校の先生が○をつけやすいブロック体で書こう。

筆記体（草書体）は避けた方が良い。

※ No で答える時、最後の not を忘れるな！

## 合格答案トレーニング

1 次の質問の答えを英語で書きなさい。（すべて公立入試問題）

(1) Does Kenji often talk to Chiyoko in the evenings? (はい, で答える)

Yes, he does.

(2) Could Taro cook spaghetti very well at school? (いいえ, で答える)

No, he couldn't.

(3) Did Mr. Aoki tell Kazuo to make a speech about dinosaurs? (いいえ, で答える)

No, he didn't.

(4) Is Japan making the large telescope alone? (いいえ, で答える)

No, it isn't.

(5) Was Mariko's school life in Canada easy at first? (いいえ, で答える)

× she

No, it wasn't.

(6) Did Mariko's mother say that young people should not go abroad? (いいえ, で答える)

No, she didn't.

(7) Did Keita see any butterfly stamps from foreign countries? (はい, で答える)

Yes, he did.

### 鉄則3

**What, When, Where, How, Why** に対しては、

主語(代名詞) + 動詞 ~ で書くこと!

①

②

※ 動詞の形に注意! do, does で できたら現在形, **did** なら過去形。

(例) **公立入試** 次の質問の答えを英語で書きなさい。

↓ 主語にアンダーラインをする。

動詞を  
そのまま使う

When did Japan and other countries start to build the ISS?

答案の  
書き方

注目!  
過去形だ!

答

They started to build it in 1998.

代名詞 動詞(didがあるので過去形!)

目的語も  
代名詞にしよう

時

(注) In 1998. だけの答えは入試では×!

(質問) 日本と他の国々は、いつ ISS をつくり始めましたか。

(答え) 1998年につくり始めました。

### パターン整理

	質問		◎ 合格答案
①	<b>What ~ ?</b> (何?)	⇒	主語(代名詞) + 動詞 + <b>名詞</b> .
②	<b>When ~ ?</b> (いつ?)	⇒	主語(代名詞) + 動詞 + 目的語(代名詞) + <b>時</b> .
③	<b>Where ~ ?</b> (どこ?)	⇒	主語(代名詞) + 動詞 + 目的語(代名詞) + <b>場所</b> .
④	<b>How ~ ?</b> (どのように?)	⇒	主語(代名詞) + 動詞 + <b>方法・気持ちなど</b> .
⑤	<b>How long ~ ?</b> (どれくらいの間?)	⇒	主語(代名詞) + 動詞 + 目的語(代名詞) + <b>for 期間</b> . (~間)
⑥	<b>Why ~ ?</b> (なぜ?)	⇒	<b>Because</b> + 主語 + 動詞 ~ . (なぜなら~だから。)

## アドバイス

- ★ 疑問文中の名詞は、答案に書くときに代名詞におきかえよう。  
質問の中の場所・時などの修飾語は答案に書かなくてよい。

**発展** go や stay の後の in America や to Hokkaido の  
ような場所は、答案では there におきかえる。  
ただし、Japan と Saitama は地元なので there にしない。(例外)  
(日本) (埼玉)

(例) When **did** Akira and Kumi go to Australia?  
(アキラとクミはいつオーストラリアに行きましたか。)

答 They went there last month. (彼らは先月そこに行きました。)

代名詞 動詞 場所 ← ☆ × to there としないこと。

## 合格答案トレーニング

2 次の質問の答えを英語で書きなさい。

- (1) What did Maki's sister play in the park ? ( tennis で答える )  
(マキの妹は公園で何をしましたか。)

**She played tennis.**

- (2) Where did Tom's brother play soccer ? ( in the park で答える )  
(トムの弟はどこでサッカーをしましたか。)

**He played it in the park.**

- (3) When did Mary and Jane study English in the library ? ( last Sunday で答える )  
(メアリーとジェーンはいつ図書館で英語を勉強しましたか。)

**They studied it last Sunday.**

- (4) How did Emi and her family go to Tokyo ? ( by car で答える )  
(エミと彼女の家族はどうやって東京へ行きましたか。)

**They went there by car.**

- (5) Why was Mariko at home last Sunday ? ( 宿題をしなければならなかったから、で答える )  
(マリコはこの前の日曜日になぜ家にいたのですか。)

**Because she had to do her homework.**

- (6) **平成12年 埼玉**

What does Mary want to learn about during her stay in Japan ? ( 日本の人々、で答える )  
(メアリーは日本滞在中に、何について学びたいのですか。)

**She wants to learn about Japanese people.**

# レベルアップ! 入試でよく出る!

## ★ What ~ do ...? (何をする? した?) に対する答え方

(例) **公立入試** (ケイコはアキラに学校新聞のために、何をするように頼みましたか。)

What **did** Keiko ask Akira to **do** for the school newspaper?

答 **She asked him to write** something about Mr. Khan's stay.  
代名詞 動詞 目的語も代名詞に (彼女は彼にカン氏の滞在について何か書くように頼みました。)

### 合格答案

◎ **do** を一般動詞におきかえ、**行動内容**を書く。  
主語 (代名詞) + **一般動詞** ~ .

3 次の質問の答えを英語で書きなさい。

(1) What did Taro and Jiro do last Sunday? (テニスをした, で答える)  
(太郎と次郎は、この前の日曜日に何をしましたか。)

**They played tennis.**

(2) **平成 25 年** What does Ayako do as the captain of her team?  
(後輩のメンバー(the younger members)にバスケットボールを教える, で答える)  
(アヤコはチームのキャプテンとして何をしますか。)

**She teaches basketball to the younger members.**

(3) What is Kumi doing at a college? (科学を勉強している, で答える)  
(クミは大学で何をしているのですか。)

**She is studying science.**

(4) **公立入試** What did Ken and his friends do in the park?  
(カンとビンをひろった, で答える)  
(ケンと友達は、公園で何をしましたか。)

**They picked up cans and bottles.**

(注) カンとビン: cans and bottles ~をひろう: pick up

(5) **公立入試** What did Keita's father like to do when he was a boy?  
(切手を集めるのが好きだった, で答える)  
(ケイタのお父さんは少年のころ、何をするのが好きでしたか。)

**He liked to collect stamps.**

(注) 切手: stamp 集める: collect

# 合格答案の書き方・トレーニング

## 鉄則 4

- ① Who was ～ ? ときかれましたら、答 人 **was.** と書け!  
(だれが～でしたか?)
- ② Who 一般動詞(過去形) ～ ? ときかれましたら、答 人 **did.** と書け!  
(だれが～しましたか?)

**短い答え!**

(例) 公立入試 次の質問の答えを英語で書きなさい。

- ① Who was invited to Akira's house in October?  
(10月にだれがアキラの家に招待されたのですか。)  
答 Mr. Khan **was.** (カン氏でした。)
- ② Who sent a letter to Mariko? (だれがマリコに手紙を送りましたか。)  
答 Her aunt Akiko **did.** (彼女のおばさんのアキコが送りました。)  
人(アキコおばさん)

4 次の質問の答えを英語で書きなさい。

- (1) Who was studying English in America? (Kumi で答える)  
(だれがアメリカで英語を勉強していたのですか。)

**Kumi was.**

- (2) Who visited Canada last week? (Taro and Jim で答える)  
(先週、だれがカナダを訪れたのですか。)

**Taro and Jim did.**

- (3) Who was talking with Aki on Saturday evening? (彼女の先生 で答える)  
(土曜日の夕方に、だれがアキと話していたのですか。)

**Her teacher was.**

- (4) Who took Bob to Kyoto yesterday? (彼の友達の Kenta で答える)  
(昨日、だれがボブを京都へ連れて行きましたか。)

**His friend Kenta did.**

# 英問英答・実戦問題

次の英文を読み、あとの質問に英語で答えなさい。

## 1 基本問題

Hiroshi is a junior high school student. He likes tennis very much. He went to the park to play tennis with his friends last Sunday. He had a very good time.

(この前の日曜日に、彼は友達と一っしょにテニスをするために公園へ行きました。)

(質問①) Did Hiroshi enjoy tennis last Sunday ?

(ヒロシはこの前の日曜日にテニスを楽しみましたか。)

**Yes, he did.** (はい、楽しみました。)

(質問②) When did Hiroshi play tennis with his friends ?

(ヒロシはいつ友達と一っしょにテニスをしましたか。)

**He played it last Sunday.** (彼はこの前の日曜日にそれをしました。)

(質問③) Where did Hiroshi and his friends play tennis last Sunday ?

(ヒロシと彼の友達は、この前の日曜日にどこでテニスをしましたか。)

**They played it in the park.** (彼らは公園でそれをしました。)

(質問④) What did Hiroshi and his friends do when they went to the park last Sunday ?

(ヒロシと彼の友達はこの前の日曜日に公園に行ったとき、何をしましたか。)

**They played tennis.** (彼らはテニスをしました。)

(質問⑤) Who played tennis in the park last Sunday ?

(この前の日曜日に、だれが公園でテニスをしましたか。)

**Hiroshi and his friends did.** (ヒロシと彼の友達がしました。)

(質問⑥) Why did Hiroshi go to the park last Sunday ?

(この前の日曜日に、ヒロシはなぜ公園へ行きましたか。)

**Because he wanted to play tennis with his friends.**

(友達と一っしょにテニスをしたかったから。)

( **To play tennis with his friends.** (友達と一っしょにテニスをするためです。) )

## 2 静岡県(改)

Jim is a student from America. He has an uncle who has lived in Japan for thirty years.

(彼には日本に30年間住んでいるおじさんがいます。)

(質問①) How long has Jim's uncle lived in Japan ?

(ジムのおじさんは、どれくらいの間日本に住んでいますか。)

**He has lived in Japan for thirty years.**

(彼は30年間、日本に住んでいます。)

(質問②) When did Jim's uncle start to live in Japan ?

(ジムのおじさんは、いつ日本に住み始めましたか。)

**He started to live in Japan thirty years ago.**

(彼は30年前に、日本に住み始めました。)

3 富山県 Akira が行ったスピーチ

Do you remember our school trip to Hiroshima? My English was not good, but I really wanted to talk with foreigners in Hiroshima. I had a lot of things to tell them about Hiroshima. [注] foreigner … 外国人

(質問) Why did Akira want to talk with the foreigners in English when he went to Hiroshima?  
(アキラは広島に行ったとき、なぜ英語で外国人と話したかったのですか。)

Because he had a lot of things to tell them about Hiroshima.

(広島について彼らに伝えたいことがたくさんあったから。)

4 平成 21 年 (改)

Ken's school grades went down. The teachers at his school worried about him. They said to him, "You should change your life style." He understood that having enough sleep is very important. [注] school grades … 成績

(質問) What did the teachers tell Ken to do when his school grades went down?  
(ケンの成績が下がったとき、先生方は彼に何をするように言いましたか。)

They told him to change his life style.

(彼らは彼にライフスタイルを変えるように言いました。)

※ ミス注意! … 質問中の Ken に合わせて、his life style とする。 × your life style としない。

5 平成 22 年

The next Saturday, Satoshi and his mother went to the supermarket again. Of course Satoshi had his own shopping bag. He said "No, thank you," to the store clerk and didn't get a plastic bag. He was happy. His mother was also happy to see that. She said, "You've just started doing a good thing for the earth."

[注] supermarket … スーパーマーケット store clerk … 店員 plastic bag … レジ袋

(質問①) What did Satoshi bring to the supermarket with him on Saturday?  
(サトシは土曜日にスーパーマーケットへ何を持って来ましたか。)

He brought his own shopping bag.

(彼は自分の買い物袋を持って来ました。)

(質問②) How did Satoshi and her mother feel at the supermarket?  
(サトシと母親はスーパーマーケットでどのように感じましたか。)

They felt happy.

(彼らは幸せに感じました。)

★ 6 平成 26 年

After school Mayumi and Ayako went back home together. Ayako said, "I want to make green curtains at my house." Mayumi said, "Me too." Tomorrow let's talk about green curtains with our classmates. I want to make them at school too. Ayako said, "That's a good idea." Our classmates will like our ideas."

[注] green curtain … 緑のカーテン, グリーンカーテン (アサガオなどの植物で作る自然のカーテン)  
アヤコは言った、「自宅にグリーンカーテンを作りたい。」マユミは言った、「私も。… 学校にも作りたい。」アヤコは言った、「それはいい考えね。」 ⇒ これらの4文から書き抜く。 ◎ 代名詞と複数形に変えることに注意!

(質問) Where did Mayumi and Ayako want to make green curtains?  
(マユミとアヤコはどこにグリーンカーテンを作りたいと思いましたか。)

They wanted to make them at their houses and school.

(彼女たちは、自宅と学校にそれらを作りたいと思いました。)



## 2 これで長文を粉碎！

### 確認問題

平成 20 年 work experience(職場体験)に関する次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

1 Yuko is a junior high school student. Last summer all the students in her class had work experience for five days. They worked at libraries, stations, schools, and so on. Yuko worked at Aoba Nursery School. She took care of three-year-old children. Before working she thought that the work at a nursery school was just to play with small children  
5 and very easy. But after she began to work, she found that she was wrong.

On the first day, Yuko tried to communicate with the children in the class. She saw a boy reading a picture book. She went to him and said, "Let's read the book together." He looked up at her, but didn't say anything. Soon he looked down and started to read the book again. Then she asked, "What are you reading? Is the book interesting?" He looked  
10 up at her again. This time she smiled to him. Suddenly he ran away from her. She was very shocked. "What did I do? Did I do something bad to him?"

It was time for lunch. The children in the class sat down and began to eat lunch. When they finished eating lunch, Yuko was very shocked to see the room. There was food and milk everywhere. The children did it because they couldn't eat and drink very well. She  
15 had to clean the room. She was very tired.

On the next day, when Yuko was playing with the children in the room, a boy tried to get a book from a girl's hand. The girl pushed the boy and said, "No. Stop it!" The boy began to cry. Yuko ran to the girl and said, "Don't do that! It is very dangerous." Then the girl also began to cry. Yuko didn't know what to do.

20 When Yuko was in trouble, the teachers at the nursery school always helped her. A teacher said, "Because small children can't communicate well with others like us, teachers have to watch them carefully and try to understand what they are thinking and what they want to do." She also said, "The work at a nursery school is very difficult, but I love this work because the children give me a lot of energy."

25 On the last day, when Yuko was cleaning the room, a boy came to her and said, "Please read this book to me, Yuko-sensei." She was very happy because he was the boy who ran away from her on the first day. She said to him, "Of course! Let's read together."

When Yuko finished the five days, she felt that working at Aoba Nursery School was really a good experience for her. The work was very difficult, but the teachers and the  
30 children there taught her a lot of things, and they gave her a lot of energy too. Now she is studying very hard to become a nursery school teacher in the future.

(注) ~and so on ~など  
everywhere いたるところに  
in trouble 困って

Nursery School 保育園  
pushed~ ~を押しした  
energy 力, エネルギー

shocked ショックを受けて  
dangerous 危険な

問 本文の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。

What did the teachers at the nursery school always do when Yuko was in trouble ?

---

## 解き方

### 手順1

長文はあと回し！ すぐに質問の英語を見る。  
下線部に注目しよう。

**What** did **the teachers** at the nursery school always **do** when Yuko was in trouble ?

(ユウコが困ったとき、保育園の先生たちはいつも何をしましたか。)

What ~ do (何をした?)の質問なので、  
答えは 主語(代名詞) + 一般動詞 ~ の順に書く。

質問は did があり、主語 the teachers が複数なので、  
**They** + 一般動詞の過去形 ~ で書けばよい。

### 手順2

ユウコが困ったとき、保育園の先生たちは何をしたのだろうか？

長文の中から、質問の英語と同じような所を見つけ出して、  
書き抜けば OK だ。

- \* 答えになる英語は、各段落の最初か最後にあることが多い。  
これも知っておくと良いだろう。

頑張って答えを見つけ出してほしい。  
答案が書けたら次のページを開けよう。

平成 20 年 work experience(職場体験)に関する次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

1 Yuko is a junior high school student. Last summer all the students in her class had work experience for five days. They worked at libraries, stations, schools, and so on. Yuko worked at Aoba Nursery School. She took care of three-year-old children. Before working she thought that the work at a nursery school was just to play with small children  
5 and very easy. But after she began to work, she found that she was wrong.

On the first day, Yuko tried to communicate with the children in the class. She saw a boy reading a picture book. She went to him and said, "Let's read the book together." He looked up at her, but didn't say anything. Soon he looked down and started to read the book again. Then she asked, "What are you reading? Is the book interesting?" He looked  
10 up at her again. This time she smiled to him. Suddenly he ran away from her. She was very shocked. "What did I do? Did I do something bad to him?"

It was time for lunch. The children in the class sat down and began to eat lunch. When they finished eating lunch, Yuko was very shocked to see the room. There was food and milk everywhere. The children did it because they couldn't eat and drink very well. She  
15 had to clean the room. She was very tired.

On the next day, when Yuko was playing with the children in the class, she tried to get a book from a girl's hand. The girl pushed the boy and said, "No!" The boy began to cry. Yuko ran to the girl and said, "Don't do that! It is very dangerous." Then the girl also began to cry. Yuko didn't know what to do.

答え

20 When Yuko was in trouble, the teachers at the nursery school always helped her.  
A teacher said, "Because small children can't communicate well with others like us, teachers have to watch them carefully and try to understand what they are thinking and what they want to do." She also said, "The work at a nursery school is very difficult, but I love this work because the children give me a lot of energy."

25 On the last day, when Yuko was cleaning the room, a boy came to her and said, "Please read this book to me, Yuko-sensei." She was very happy because he was the boy who ran away from her on the first day. She said to him, "Of course! Let's read together."

When Yuko finished the five days, she felt that working at Aoba Nursery School was really a good experience for her. The work was very difficult, but the teachers and the  
30 children there taught her a lot of things, and they gave her a lot of energy too. Now she is studying very hard to become a nursery school teacher in the future.

(注) ~and so on ~など  
everywhere いたるところに  
in trouble 困って

Nursery School 保育園  
pushed~ ~を押した  
energy 力, エネルギー

shocked ショックを受けて  
dangerous 危険な

ユウコは中学生です。この前の夏、彼女のクラスの生徒全員が5日間の職場体験をしました。彼らは図書館や駅、学校などで働きました。ユウコは青葉保育園で働きました。彼女は3歳児の世話をしました。働く前、彼女は保育園での仕事は小さな子どもたちとただ遊ぶことで、とても簡単なものだと思っていました。しかし彼女は働き始めたあとで、彼女は間違っていたことがわかりました。

最初の日、ユウコはクラスの子どもたちと気持ちを伝え合おうとしました。彼女は絵本を読んでいる男の子を見ました。彼女は彼のところへ行き、「いっしょに本を読みましょう。」と言いました。彼は彼女を見上げましたが、何も言いませんでした。すぐに彼は下を見て、また本を読み始めました。それで彼女は、「何を読んでいるの。その本はおもしろいの。」と尋ねました。彼は再び彼女を見上げました。今度は彼女は彼にほほえみかけました。突然、彼は彼女のところから走り去りました。彼女はとてもショックを受けました。「私が何をしたの。私が彼に何か悪いことをしたの。」

昼食の時間でした。クラスの子どもたちはすわって昼食を食べ始めました。彼らが昼食を食べ終わったとき、ユウコは部屋を見てとてもショックを受けました。いたるところに食べ物と牛乳がありました。子どもたちはあまりうまく食べたり飲んだりできなかったのも、そういうことをしたのです。彼女は部屋を掃除しなければなりません。彼女はとても疲れしました。

翌日、ユウコが部屋で子どもたちと遊んでいたとき、男の子が女の子の手から本をとろうとしました。その女の子は男の子を押して、「いや。やめて。」と言いました。その男の子は泣きだしました。ユウコはその女の子のところに走って行き、「そんなことをしてはいけません。とても危ない。」と言いました。するとその女の子も泣きだしました。ユウコはどうしたらよいかわかりませんでした。

ユウコが困っていたとき、保育園の先生たちがいつも彼女を助けてくれました。ひとりの先生が言いました。「小さな子どもたちは私たちのように他人とうまく気持ちを伝え合うことができないので、先生は彼らを注意深く見て、彼らが何を考え、何をしたがっているのか理解しようとしなければなりません。」彼女はまた言いました。「保育園での仕事はとても難しい。でも子どもたちが私にたくさんの力を与えてくれるので、私はこの仕事大好きなのです。」

最後の日、ユウコが部屋を掃除していたとき、ひとりの男の子が彼女のところへ来て言いました。「ユウコ先生、ぼくにこの本を読んでください。」彼女はとてもうれしく思いました。彼は最初の日彼女から走り去ったあの男の子だったからです。彼女は彼に言いました。「もちろん。いっしょに読みましょう。」

ユウコは5日を終えたとき、青葉保育園で働いたことは彼女にとって本当に良い経験になったと感じました。仕事はとても難しかったが、その先生方と子どもたちが彼女にたくさんのことを教えてくれました。そして彼らは彼女にたくさんの力も与えてくれました。今、彼女は将来保育園の先生になるために、とても一生懸命に勉強しています。

問 本文の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。

What did the teachers at the nursery school always do when Yuko was in trouble ?  
(ユウコが困ったとき、保育園の先生たちはいつも何をしましたか。)

---

## ◎長文の20行目、第5段落の最初の文に注目！！

When Yuko was in trouble, the teachers at the nursery school always helped her.  
(ユウコが困ったとき、保育園の先生たちはいつも彼女を助けた。)

下線部は、質問の英語とピッタリ同じ。when(～とき)の英語が前に来ているだけだ。

「保育園の先生たちは、いつも 彼女を助けた。」という内容が答えになる。  
主語 the teachers(複数)を代名詞 **they** に代えて、見つけた英文の最後 helped her. を書き写せば良い。

(正解)

They helped her.

(彼らは彼女を助けた。)

# 実戦練習

平成 18 年 2

## 【Yumi の家での会話】

- 1 Yumi : Please come this way. This is your room. You can use this desk and this bed.  
Jane : Oh, thank you. It's a very nice room.  
Yumi : ( ) Well, it's time to have dinner. Let's go to the living room.  
*Later in the living room with Yumi's father and mother*
- 5 Father : Are you interested in Japanese culture?  
Jane : Yes. I like it. My parents lived in Japan a long time ago. They often told me many good things about Japan. I wanted to learn more about this country, so I read many books about Japan. (私はこの国についてもっと学びたかった。だから日本についての本をたくさん読んだ。)  
Father : So you know about Japanese food too.
- 10 Jane : Yes. I like Japanese food. I love tempura.  
Mother : OK, Jane. Today we have a famous Japanese dish for you. This is sukiyaki. There are vegetables, beef, and tofu in it. In our house we usually dip the vegetables or the beef in raw eggs. Try it, Jane.  
Jane : Raw eggs? I'm afraid I cannot eat that.
- 15 Yumi : You cannot?  
Jane : No, I cannot eat any food which is not cooked. When I went to a Japanese restaurant with my parents in Australia, my father told me to try sashimi. I did, but I couldn't eat it, because it was raw.  
Father : Don't worry, Jane. You can eat sukiyaki without raw eggs.
- 20 Jane : Thank you.  
Father : When all of us eat together, I think it makes sukiyaki more delicious.  
Jane : You are right.

〔注〕 culture … 文化      dish … 料理      vegetables … 野菜  
beef … 牛肉      dip ~ … ~を浸す      raw … なまの  
delicious … おいしい

問5 【Yumi の家での会話】の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。

What did Jane do to learn more about Japan?

(Jane は日本について学ぶために何をしましたか。)

**She read many books about Japan.**

(彼女は日本についてのたくさん本を読みました。)

(全訳)

【ユミの家での会話】

ユミ(以下Y)： どうぞこっちへ来て。ここがあなたの部屋よ。この机とベッドを使っていいわ。

ジェーン(以下J)： まあ、ありがとう。とてもすてきな部屋ね。

Y： (気に入ってもらえてうれしいわ。) ええと、夕食の時間ね。居間へ行きましょう。

この後、居間でユミの両親と一緒に。

父親(以下F)： 君は日本の文化に興味があるのかい。

J： はい、好きなんです。私の両親がずっと前に日本に住んでいて、よく私に日本のいい点をいろいろ話してくれました。私はこの国のことをもっと学びたかったので、日本についての本をたくさん読みました。

F： それじゃ、君は日本の食べ物のことも知ってるね。

J： はい。私は日本の食べ物が好きです。てんぷらが大好き。

母親： わかったわ、ジェーン。今日は、あなたのために日本の有名な料理にしたわ。これはすき焼き。野菜や牛肉や豆腐が入っているの。我が家ではふつう、この野菜や牛肉を生卵につけるのよ。やっpegらんないさい、ジェーン。

J： 生卵ですか。残念ですけど、それは食べられないと思います。

Y： だめなの。

J： ええ、私は火の通っていない食べ物は食べられないんです。オーストラリアで両親と日本料理店に行ったとき、父が私にさし身を食べてごらんと言ったんです。私は食べてみたのですが、食べられなくて、生だったから。

F： 心配しないで、ジェーン。すき焼きは生卵なしでも食べられるよ。

J： ありがとうございます。

F： みんなで一緒に食べると、すき焼きは一段とおいしくなると思う。

J： おっしゃるとおりですね。

**公立入試問題** 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

One day, Akiko's English teacher, Mr. Nishida, said to his students, "We will have an \*international understanding class next week. Some \*Malaysian students are studying at one of the high schools in our city now. They will visit our school. You can learn about their culture. Please talk in groups and write questions about their country in your notebooks." Akiko talked with Kazuo and Takuya. 5

The next week, three Malaysian students came to Akiko's class. They were two boys and a girl. Mr. Nishida said, "Let's start our international understanding class." First, Akiko and other students asked questions and learned a lot of things. For example, soccer is popular among Malaysian people, and \*curry is their favorite food. Then, the Japanese students taught the Malaysian students some Japanese songs. The Malaysian students showed their \*traditional dance. The Japanese students thought the dance was very beautiful, so they tried hard to learn it. They enjoyed dancing with the Malaysian students. The Malaysian students told some stories about the dance. After that, one of the Malaysian boys said to Akiko, "I hear we can see traditional Japanese dances in \*Noh and Kabuki. Do you know anything about them?" Akiko and other students told a few things about *Noh and Kabuki*, but they didn't know much about the dances. 10 15

The next day, the students in Akiko's class talked about the international understanding class. Kazuo said, "The Malaysian students spoke good English, so I was surprised. I've learned that English is very important in their country." Takuya said, "They explained their culture \*confidently." Akiko said, "I wanted to explain our culture better. We should study more about our traditional things. In the next international understanding class, I want to tell people from other countries about Japanese culture confidently." Takuya said, "We should go to the school library to study about our traditional things." All the students in the class agreed. Mr. Nishida said, "Now you have learned that knowing our own culture is very important for international understanding." 20 25

- |     |                             |       |             |        |
|-----|-----------------------------|-------|-------------|--------|
| (注) | international understanding | 国際理解  | Malaysian   | マレーシアの |
|     | curry                       | カレー料理 | traditional | 伝統的な   |
|     | <i>Noh and Kabuki</i>       | 能と歌舞伎 | confidently | 自信をもって |

**問** 次の①、②の答えを英語で書きなさい。

① What sport do Malaysian people like ?

(マレーシアの人々は、どんなスポーツが好きですか。)

**They like soccer.** (彼らはサッカーが好きです。)

② **Why** did the Japanese students try hard to learn the traditional Malaysian dance ?

(なぜ日本の生徒たちは、伝統的なマレーシアの踊りを一生懸命に習おうとしましたか。)

**Because they thought it was very beautiful.**

(なぜなら、彼らはそれがとても美しいと思ったからです。)



## 公立入試問題

(全訳)

ある日、アキコの英語の先生であるニシダ先生が彼の生徒たちにこう言いました。「私たちは来週国際理解の授業があります。何人かのマレーシアの生徒が、今私たちの都市にある高校のひとつで勉強をしています。彼らは私たちの学校を訪れる予定です。あなたたちは彼らの文化について学ぶことができます。グループで話し合っ、あなたたちのノートに彼らの国についての質問を書いてください。」アキコはカズオとタクヤと一緒に話をしました。

翌週、3人のマレーシアの生徒がアキコのクラスにやってきました。彼らは男の子が2人と女の子が1人でした。ニシダ先生がこう言いました。「私たちの国際理解の授業を始めましょう。」最初に、アキコと他の生徒たちが質問をして、たくさんのことを学びました。例えば、サッカーはマレーシアの人々の間で人気があり、カレーは彼らの大好きな食べ物です。それから、日本人の生徒たちがマレーシアの生徒たちに日本の曲を何曲か教えました。マレーシアの生徒たちは彼らの伝統的な踊りを見せてくれました。日本人の生徒たちはその踊りがとても美しいと思いました、だから彼らは一生懸命それを学ぼうとしました。彼らはマレーシアの生徒たちと踊るのを楽しみました。マレーシアの生徒たちはその踊りについての物語をいくつか話してくれました。その後で、マレーシアの男子生徒の1人がアキコにこう言いました。「私は私たちが能と歌舞伎で伝統的な日本の踊りを見ることができると聞いています。あなたはそれらについて何か知っていますか。」アキコと他の生徒たちは能と歌舞伎について少し話をしましたが、彼らはその踊りについて多くは知りませんでした。

翌日、アキコのクラスの生徒たちは国際理解の授業について話をしました。カズオがこう言いました。「マレーシアの生徒たちは上手な英語を話しました、だから私は驚きました。私は、英語が彼らの国ではとても重要であることがわかりました。」タクヤが言いました。「彼らは自信を持って彼らの文化を説明しました。」アキコが言いました。「私は私たちの文化をもっと上手に説明したかった。私たちは私たちの伝統的なものについてもっと勉強する必要があります。次の国際理解の授業では、私は自信を持って、日本の文化について他の国からきた人たちに話をしたいと思っています。」タクヤは言いました。「私たちの伝統的なものについて勉強するために、私たちは学校の図書館へ行くべきです。」クラスの生徒全員が賛成しました。ニシダ先生が言いました。「今あなたたちは、私たち自身の文化を知ることが、国際理解にはとても重要であるということ学びました。」

**公立入試問題** 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

Akira is a junior high school student. One day in October his family invited Mr. Khan, a teacher from India, to his house. He is one of the Asian teachers visiting Gunma. That evening he had a Japanese dinner with Akira's family. **After dinner they had tea and enjoyed talking to each other for a few hours.** 1

Akira said, "I'm learning about India at school now, Mr. Khan. I want to know more about your country." Mr. Khan asked, "What do you know about India?" Akira answered, "India is a large country with a lot of people. I've seen a picture of the Taj Mahal in my textbook." "We have a long history and there are many old beautiful buildings," said Mr. Khan. Then Akira's father said, "Akira, you know the Japanese word, *daruma*, don't you? This word is from India. Some Japanese words we use come from an old language of India." Akira said to his father, "How interesting! I've never heard that before. The other day in the lesson our teacher told us about the languages of India." Mr. Khan listened to them with interest and said, "We have a large population, and different languages are spoken by different groups of people. In our country English is a very important language when we communicate with each other." After talking with Mr. Khan, Akira was happy to learn more about India. 5 10 15

When Mr. Khan was going to leave the next morning, Akira's mother said, "We are very glad to have a friend like you. It's important for us to talk more with Asian people." "I think so, too," said Akira. Mr. Khan said to Akira's family with a smile, "Thank you very much for everything. I'll never forget you." 20

That day at school Akira told his friends about Mr. Khan's stay. Keiko, a member of the school newspaper club, said to Akira, "Will you write something about his stay for the school newspaper?" Akira said, "Of course, I will."

On his way home from school Akira said to himself, "Mr. Khan's visit was a very good chance for me to know more about India. I will write a wonderful story about his stay and send it to him. I want many students to know it is very interesting to communicate with Asian people." 25

(注) Asian アジアの India インド  
the Taj Mahal タージ・マハル (インドの有名な建築物)  
with interest 興味深く population 人口  
communicate 意思を伝える

## 公立入試問題

(全訳)

アキラは中学生である。10月のある日、彼の家族は、インドから来た教師のカン氏を家に招待した。彼は群馬に来ているアジア人の教師の1人である。その晩、彼はアキラの家族と和風の夕食を食べた。夕食後、彼らはお茶を飲み、数時間お互いに楽しく語り合った。

アキラは言った。「ぼくは今、学校でインドについて学んでいます、カンさん。ぼくはもっとあなたの国について知りたいのです。」カン氏はたずねた、「インドについて何を知っていますか。」アキラは答えた、「インドはたくさんの人々が住む大きな国です。ぼくは教科書でタージ・マハルの写真を見たことがあります。」「私たちには長い歴史があり、多くの古くて美しい建物があります。」とカン氏は言った。それからアキラの父が言った、「アキラ、おまえは日本の言葉で『だるま』というのを知っているだろう。この言葉はインドからのものだ。私たちが使う日本の言葉の中には、インドの古い言語に由来しているものがある。」アキラは父に言った、「何ておもしろいんだろう。今までそれを聞いたことはなかったよ。先日授業で、先生がインドの言語について教えてくれたけれど。」カン氏は興味深く彼らの話を聞いてこう言った、「私たちの人口は多く、異なる言語が異なる人々の集団によって話されています。私たちの国では、お互いに意思を伝えるときに英語が大変重要です。」カン氏と話した後、アキラはインドについてより多く学べてうれしかった。

カン氏が翌朝出発しようとしたとき、アキラの母は言った、「あなたのような友人を持てて、私たちは大変うれしいですわ。アジアの人々ともっと話すことが私たちには重要です。」「ぼくもそう思います。」とアキラは言った。カン氏はアキラの家族にほほえんで言った、「いろいろありがとうございました。あなた方のことは決して忘れません。」

その日アキラは学校で、カン氏の滞在について友だちに話した。学校新聞部の部員であるケイコはアキラに言った、「学校新聞に彼の滞在について何か書いてくれないかしら。」アキラは言った、「もちろん、書くよ。」

学校からの帰り道、アキラは考えた、「カン氏の訪問はぼくにとってインドをもっと知る大変よい機会だった。彼の滞在についてすばらしい話を書いて、それを彼に送ろう。アジアの人々と意思を伝え合うのは、とてもおもしろいということをもっと多くの生徒に知ってほしいなあ。」

問 次の①～⑤の問いの答えを英語で書きなさい。

① Who was invited to Akira's house one day in October ?

(10月のある日、だれがアキラの家に招待されたのですか。) ★ invite = 招待する

**Mr. Khan was.** (カン氏が招待されました。)

---

② What did Mr. Khan and Akira's family do after dinner ?

(カン氏とアキラの家族は夕食後何をしましたか。)

**They had tea and enjoyed talking to each other for a few hours.**

---

(彼らはお茶を飲み、2～3時間、お互いに話をして楽しみました。)

③ How did Akira feel after talking with Mr. Khan about India ?

(アキラはインドについてカン氏と話したあと、どのように感じましたか。)

**He felt happy.** (彼はうれしく感じました。)

---

④ What did Keiko ask Akira to do for the school newspaper ?

(ケイコはアキラに学校新聞のために、何をするように頼みましたか。)

**She asked him to write something about Mr. Khan's stay.**

---

(彼女は彼に、カン氏の滞在について何か書くように頼みました。)

★ ask 人 to ~ = 人に～するように頼む

⑤ What does Akira want many students to do ?

(アキラは多くの生徒たちに何をしてもらいたいと思っていますか。)

**He wants them to know it is very interesting to communicate**

---

**with Asian people.**

---

(彼は彼らにアジアの人々と意思を伝え合うことはとても興味深いということを知ってもらいたい。)

## ② 要約文完成

長文をまとめた英文の( )内にあてはまる単語を入れる問題が出されている。長文から抜き出すものもあれば、自分で考え出すものもある。配点は12点、正答率は、およそ2%~30%の難問だ。

**配点が高く、差がつく重要問題だ。**合格のために徹底的に練習しよう。



### 必勝手順

- 1 ( )の両はしから、**単語を推理**。
- 2 ( )の文と同じような所を、**長文からさがして考える**。

☆☆☆ (1)から(4)まで、番号順に長文の上から下に  
対応する英語がある！

(例) **平成17年** 次の文章を読んで、問に答えなさい。

“Breakfast is the most important meal of the day.” Many people agree with this idea, but some find it is hard to eat in the morning.

.....

(注) meal 食事

問 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の( )にあてはまる英語を、1語書きなさい。

Having breakfast is very important for most of us, but some people think that it is not ( ) to eat breakfast every day.

答え \_\_\_\_\_

# 合格のための解き方

## 1 ( )の両はしから、単語を推理。

it is not ( ) to eat breakfast every day.

① まず、( )の左側に be 動詞 ( is )がある。be 動詞はふつう「～です」という意味なので、右側には①名詞、か②形容詞 が来ると考えられる。( )の前に a, the がないので形容詞ではないか、と思われる。

② 次に、( )の右側を見ると to + 動詞の原形 (=不定詞)が続いている。

it is ~ で始まり、to ... が続く文。ここで、形式主語 it の重要英文を思い出そう。

It is ~ (for 人) to + 動詞の原形... の形で、「...することは(人にとって)～だ。」という意味を表す。

すると問題の英文は、「毎日朝食を食べることは( )ではありません。」という意味だ。

全文を読むと、「ほとんどの人にとって朝食を食べることはとても大切です。しかし、毎日朝食を食べることは( )ではないと考える人もいます。」という内容になっている。

( )に当てはまる形容詞とは何だろう。

## 2 ( )の文と同じような所を、長文からさがして考える。

本文の it is hard to eat in the morning という部分が、( )の英文とかなり似ている。比べて考えよう。

**本文** = it is hard to eat in the morning.

**まとめ** = it is not ( ) to eat breakfast every day.

本文では「朝、食べることはむずかしい」と書いてあり、まとめでは、「毎日朝食を食べることは( )ではない」となっている。

「むずかしい」= 「( )ではない」。 hard = not ( )

むずかしい( hard )の反意語を( )に入れればよいことがわかる。

◎したがって、答えは easy ( 簡単な ) が適切だ。

★ このような手順で解いてください。がんばろう！

## 単語を推理する練習！

☆( )の前後から、あてはまる単語を考えよう。

問題 次の( )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

### 解答例

- (1) It is important for us to ( **eat** ) breakfast every day. (別解) **have**  
★ It is ... for 人 to + 動詞の原形 = ~することは人にとって... (食べる)  
(毎日朝食を食べることは私たちにとって大切です。)
- (2) We enjoyed ( **watching** ) TV together.  
★ enjoy + ~ing = ~して楽しむ  
(私たちはいっしょにテレビを見て楽しみました。)
- (3) She felt very ( **happy** ) to hear the good news. (別解) **glad**  
★ happy to + 動詞の原形 = ~してうれしい (うれしい)  
(彼女はその良い知らせを聞いてとてもうれしく感じました。)
- (4) He wants to ( **help** ) sick people.  
★ want to + 動詞の原形 = ~したい  
(彼は病気の人々を助けたい。)
- (5) I'd like to ( **work** ) as a volunteer.  
★ I'd like to + 動詞の原形 = 私は~したい ★ as ~ = ~として  
(私はボランティアとして働きたい。)
- (6) Yesterday they ( **asked** ) me some questions about Japan.  
★ ask 人 a question = 人に質問をする  
(昨日彼らは私に日本についていくつか質問をしました。)
- (7) She likes ( **listening** ) to music very much.  
★ like + ~ing = ~することが好きだ listen to ~ = ~を聞く  
(彼女は音楽を聞くことがとても好きです。)
- (8) 平成21年 It is ( **important** ) for us to have enough sleep.  
(十分な睡眠をとることは私たちにとって大切です。) (別解) **good** / **necessary**  
(良い) (必要な)
- (9) 平成22年 We were ( **having** ) lunch at the restaurant. (別解) **eating**  
★ be 動詞 + ~ing = ~している・~していた (現在・過去進行形)  
(私たちはレストランで昼食を食べていました。)
- (10) Lucy ( **showed** ) us some pictures of Canada. We enjoyed looking at them.  
(別解) **brought** (持ってきた)  
(ルーシーは私たちにカナダの写真を見せました。私たちはそれらを見て楽しみました。)
- (11) Keiko ( **visited** ) Australia with her family last year.  
She ( **had** ) a very good time there.  
★ have ( had ) a good time = 楽しい時を過ごす (過ごした)  
(ケイコは昨年、家族といっしょにオーストラリアを訪れました。彼女はそこでとても楽しい時を過しました。)

- (12) English is ( **used** ) in many countries. (別解) **spoken**  
 ★ **be 動詞 + 過去分詞 = ~されている (受動態)** (話されている)  
 (英語は多くの国々で使われています。)
- (13) Toru read a book ( **written** ) by Natsume Soseki.  
 ★ **物 + 過去分詞 + by 人 = 人によって~された物**  
 (トオルは夏目漱石によって書かれた本を読みました。)
- (14) Emi went to London last year. Jane ( **took** ) care of Emi during her stay there.  
 ★ **take care of ~ = ~の世話をする**  
 (エミは昨年ロンドンに行きました。エミがそこに滞在中、ジェーンが彼女の世話をしてくれました。)
- (15) Mr. White talked with Yuko. His words ( **made** ) her happy.  
 ★ **make (made) A+B = AをBにする (した)**  
 (ホワイト先生はユウコと話しました。彼の言葉は彼女を幸せにしました。)
- (16) You should be ( **careful** ) when you cross the street.  
 ★ **be careful = 注意する**  
 (通りを渡るときは、注意すべきです。)
- (17) He has ( **been** ) interested in studying foreign languages since then.  
 ★ **have (has) + 過去分詞 = 現在完了** ★ **be interested in ~ = ~に興味がある**  
 (彼はそのとき以来、外国語を勉強することに興味を持っています。)
- (18) I have ( **decided** ) to become a teacher in the future.  
 ★ **decide to ~ = ~することを決心する** (別解) **wanted**  
 (私は将来、先生になることを決心しました。 (先生になりたいと思っています))
- (19) 平成25年 Mr. Tanaka gave the students homework. He ( **told** ) them to talk with their family about the future.  
 ★ **tell (told) 人 to ~ = 人に~するように言う (言った)**  
 (タナカ先生は生徒たちに宿題を出しました。彼は彼らに将来について家族と話すように言いました。)
- (20) 平成25年 Ayako was interested in ( **becoming** ) a teacher in the future. She began to study harder.  
 ★ **be interested in + ~ing = ~することに興味がある**  
 (アヤコは将来先生になることに興味を持ちました。彼女はより一生懸命勉強をし始めました。)

## 入試傾向 (要約文完成)

過去5年間の出題では、一般動詞が正答になることが最も多い。4問中、2~3問は動詞が答え。動詞の原形と過去形の答えが多い。動詞の適切な形も考えて答える必要がある。

★ 過去5年間で、2回出された単語 …………… 要チェック!

**help** (助ける), **use** (使う), **told** (言った), **asked** (頼んだ, 尋ねた)



# 入試問題演習！

## ☆ 本文をヒントに単語を推理！

問題1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

We enjoy walking in the mountain. It is so nice to walk in nature. But some people dump garbage in mountains. They damage nature. I think it is very bad. Nature is wonderful for us. Protecting nature is very important. We join a volunteer group now and clean mountains on holidays.

〔注〕 dump …… 捨てる      garbage …… ごみ      damage …… 傷つける

### 問題1

(全訳)

私たちは山を散歩して楽しんでいます。自然の中を歩くことはとても気持ちがいい。しかし山でゴミを捨てる人もいます。彼らは自然を傷つけます。それはとても悪いことだと思います。私たちにとって、自然はすばらしい。自然を保護することはとても大切です。私たちは今ボランティアのグループに加わって、休日に山をきれいにしています。

(問)

私たちは自然の中を歩くとき、気持ちよく感じる。しかし、そこでゴミを捨てることによって山の自然を傷つける人もいる。私は自然を保護することはとても大切だと思う。それで、私たちはボランティアのグループに加わっている。ときどき山に行き、山をきれいにしておく。

問 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の( 1 )～( 4 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

We feel good ( 1 ) we walk in nature, but there are some people ( 2 ) damage nature in the mountains by dumping garbage there. I think it is very important to ( 3 ) nature, so we join a volunteer group. We sometimes go to the mountains and ( 4 ) them clean.

(解答例)

〔答え〕	1	★ when + 主語+動詞 = ~とき <u>when</u>	2	★ 人 + 関係代名詞 who + 動詞 <u>who</u>
	3	★ to + 動詞の原形 <u>protect</u>	4	★ keep A+B = AをB (の状態)にしておく <u>keep</u>

**問題2** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

Last Sunday my mother had a cold and she was in bed. So I had to cook dinner for my family. Then I went shopping to cook spaghetti. It was difficult for me to decide which to buy. I never thought about her work. She must work hard for my family. She washes the dishes after meals. We must help her with the housework.

She is well now. I love my mother. I will help her more than before.

〔注〕 spaghetti …… スパゲッティ

**問題2**

(全訳)

この前の日曜日に私の母がかぜをひき、寝ていました。そのため、私は家族のために夕食を作らなければなりません。そのとき私はスパゲッティを料理するために買い物に行きました。どれを買ったらよいか決めることは私にとって難しいことでした。私は母の仕事について1度も考えませんでした。母は家族のために一生懸命働かなければなりません。食事の後は食器を洗います。私たちは母の家事を手伝わなければなりません。

母は今健康です。私は母が大好きです。私は以前よりもたくさん母を手伝います。

(問)

この前の日曜日、母が病気で寝ていたので、私は家族のためにスパゲッティを料理した。私は母の仕事の大変さがわかった。母は料理をする前、買い物に行く。店で夕食にどれを買えばよいか決めることは簡単ではない。それに、母はみんなが食べた後、食器洗いもする。母は家族のために一生懸命働かなければならない。今母は健康だ。私たちは家事を分担するべきだと思う。

問 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の( 1 )～( 4 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

Last Sunday I cooked spaghetti for my family ( 1 ) my mother was sick in bed. I understood her hard work. Before she cooks, she goes shopping. It is not ( 2 ) to decide which to buy for dinner at the store. Also, she washes the dishes after we eat. She ( 3 ) to work hard for my family. Now she is well. I think we should ( 4 ) the housework.

(解答例)

★ because + 主語+動詞 = ~なので

★ It is not ~ to … = …することは～ではない

〔答え〕 1 because

2 easy

★ has to ~ = ~しなければならない

★ should + 動詞の原形 = ~すべきだ

3 has

4 share

(分担する、分け合う)

**問題3** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

Noriko is a junior high school student. She met a man who was from America. His name was John. She talked with him in English and had a good time. He said to Noriko, "You speak English very well and you know so much about Kyoto. I'm sure you can become a tour guide some day." Noriko said, "Really? Thank you! I want to be a tour guide in the future. I want to introduce Japanese culture to foreign people. But I think I **need** to learn more about Japanese culture and study English more. It is not easy to explain many things about Japan in English." John said, "Don't worry, you are still young. You have a lot of time to study."

[注] tour guide …… 観光案内をする人

問2, 問3 (5)

問1

問3 (4)

**問1** 本文の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。

What does Noriko want to do as a tour guide? (ノリコは観光案内人として何をしたいのですか。)

**She wants to introduce Japanese culture to foreign people.**

(彼女は外国の人々に日本の文化を紹介したい。)

**問2** Noriko は将来なりたい職業のために何が**必要である**と考えていますか。日本語で2つ書きなさい。

⇒ **need** に着目!

・ **日本の文化についてもっと学ぶこと。**

・ **英語をより一層勉強すること。**

**問3** 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の(1)~(5)にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

Noriko met a man ( 1 ) John. She ( 2 ) talking with him in English. Her ( 3 ) is to become a tour guide. She thinks that it is ( 4 ) to explain many things about Japan in English. So she thinks that it is ( 5 ) for her to learn more about Japanese culture and study English harder.

(解答例)

★ ジョンと呼ばれている(名づけられた)男の人

★ enjoy + ~ing = ~して楽しむ

[答え] 1 called ( named )

2 enjoyed

★ 彼女の夢は~になることです。

★ 本文 not easy (簡単ではない) = difficult (難しい)

3 dream

4 difficult

★ 本文 need to ~ (~する必要がある) = it is necessary to ~ (~する必要がある)

5 necessary

### 問題3

(大意)

ノリコは中学生だ。彼女はアメリカから来たジョンという名前の男の人に会った。彼はノリコに「あなたは英語が上手です。それに京都のことをとてもたくさん知っていますね。きっと観光案内人になれますよ。」と言った。ノリコは「私は将来観光案内人になって、外国の人々に日本の文化を紹介したいんです。でも日本の文化についてもっと学び、もっと英語を勉強する必要があります。」と言った。ジョンは「心配しないで。あなたはまだ若い。勉強する時間はたくさんありますよ。」と言った。

(問3)

ノリコはジョンと呼ばれている男の人に会った。彼女は彼と英語で話して楽しんだ。彼女の夢は観光案内人になることだ。彼女は、英語で日本について多くのことを説明するのは難しいと思っている。だから彼女は、日本の文化についてもっと学び、もっと英語を勉強することが彼女にとって必要だと思っている。

**問題4** 次は中学生の Kyoko が書いた英文です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

My dream was to work at an airport. But when I watched TV last week, I saw a Japanese woman who was working as an airline pilot. I was surprised and felt very happy **because** I thought only men could become airline pilots. I watched the program, and then my dream changed. Now, my dream is to become an airline pilot.

問1の答え

Mr. Ito, our English teacher, said to us, "Take a chance and try many new things." Don't be afraid of having a big dream. Dreams will change your life." Now I understand that everyone needs to have a dream. Becoming a pilot is a very big dream, but if I work hard, my dream will come true. I will do my best.

問2 (3)のヒント

[注] airline pilot …… 旅客機のパイロット

(大意)

私の夢は空港で働くことだった。でもテレビで旅客機のパイロットとして働く日本人女性を見て驚き、うれしくなった。なぜなら男性しかパイロットになれないと思っていたからだ。私の夢は変わった。今私の夢は旅客機のパイロットになることだ。イトウ先生は私たちにおっしゃった。「思いきってやってみろ。新しいことをたくさんやれ。大きい夢を持つことを恐れるな。夢が人生を変えるんだ。」パイロットになるというのはとても大きい夢だが、一生懸命に努力すれば夢はかなうのだ。私は全力を尽くそうと思う。

(問2)

キョウコは旅客機のパイロットとして働く日本人女性を見てうれしかった。キョウコはテレビでその番組を見た後、自分の夢を変えた。今彼女の夢は旅客機のパイロットになることだ。

イトウ先生は生徒たちに、思いきってたくさんの新しいことをやるように言った。キョウコは夢を実現するために全力を尽くすだろう。

**問1** Kyoko が旅客機のパイロットとして働いている女性を見て驚き、とても喜んだのは **なぜ** ですか。その **理由** を日本語で書きなさい。 ⇒ **because** (～なので) に着目!

**男性しか旅客機のパイロットになることができないと思っていたから。**

**問2** 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の( 1 )～( 4 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

Kyoko was happy to ( 1 ) a Japanese woman working as an airline pilot. Kyoko changed her dream ( 2 ) watching the program on TV. Now her dream is to become an airline pilot.

Mr. Ito ( 3 ) his students to take a chance and try many new things. Kyoko will do her best to ( 4 ) her dream.

(解答例)

★ be happy to + 動詞の原形 = ～してうれしい	★ after + ~ing = ～した後
[答え] 1 <u>see</u>	2 <u>after</u>
★ told 人 to ~ = 人に～するように言った	★ 彼女の夢を <u>実現する</u> ために
3 <u>told</u>	4 <u>realize</u>

問題5 次は中学生の Taro が書いた英文です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

Last summer I went camping with my family and had a very good 1  
time. We stayed near a river in a mountain. When we arrived there,  
some families were already enjoying camping. At first we had to put  
up a tent. I tried to do it, but I found that it was not an easy job. I  
asked my father to help me. I was surprised to find that he did it very 5  
well.

After lunch we went into the river. The river was cool and clean.  
Suddenly my father shouted, “Look, Taro. There are fish. Let’s catch  
them.” He taught me how to catch them. And at last I could catch  
some with my hands. 10

In the evening my mother made a fire with wood and I cooked rice  
and the fish with help of my father. We enjoyed our dinner very much.  
Around the fire we talked until late that night. Stars were beautiful in  
the sky. ★ 2は, ココから。

My father and my mother told me the stories of their young days. 15  
My mother said, “When I was young, my mother made a fire with wood  
and cooked on it, and I helped her very often.” My father said, “When I  
was a child, every day I stayed outside and played with my friends until  
it got dark. I often went swimming or fishing in a river. I sometimes  
caught fish with my hands, I also climbed trees and played.” “We 20  
enjoyed many other things too. When we played, we made almost  
everything that we needed,” said my mother. It was so interesting to  
listen to their stories. ★ 3, 4のヒント

Now I know that they lived in nature and learned a lot. I have  
never done many things that they did. It is good for us to have chances 25  
to live in nature. I would like to go camping again.

★ 5のヒント

〔注〕 camp …… キャンプをする put up a tent …… テントを張る

## 問題5

(全訳)

この前の夏、私は家族といっしょにキャンプに行き、とても楽しい時を過ごしました。私たちは山の中の川の近くに泊まりました。私たちがそこに着いたとき、もういくつかの家族がキャンプを楽しんでいました。私たちは最初にテントを張らなければなりません。私はそれをやろうとしましたが、簡単な仕事ではないことがわかりました。私は父に手伝ってくれるように頼みました。父はそれをとても上手にすることがわかり、私は驚きました。

昼食後、私たちは川の中に入りました。川は冷たくてきれいでした。突然、父が叫びました。「タロウ、見なさい。魚がいる。魚をつかまえよう。」父は私に魚の捕り方を教えてくれました。そしてついに私は手で何匹かの魚を捕ることができました。

夕方、母がまきで火をおこし、私は父の助けでお米と魚を料理しました。私たちは夕食をととても楽しみました。火のまわりで私たちはその夜遅くまで話をしました。空の星が美しかった。

父と母は彼らの若い時代の話を私にしてくれました。母は「私が若い頃は、私の母がまきで火をおこして、その上で料理をしたのよ。私はしょっちゅう母の手伝いをしたわ。」と言いました。父は「私が子供のときは毎日外にいて、暗くなるまで友達と遊んだものだ。よく川に泳ぎや釣りに行った。ときどき手で魚を捕ったり、木に登って遊んだりもしたよ。」と言いました。「私たちはほかにもたくさんのことを楽しんだわ。遊ぶときに必要なものはほとんどすべて作ったのよ。」と母が言いました。両親の話聞くことはとても興味深いものでした。

今私は、彼らが自然の中で生き、たくさん学んだということを知っています。私は彼らがした多くのことを1度もやったことがありません。自然の中で生きる機会を持つことは、私たちにとって良いことです。私はまたキャンプに行きたいと思います。

問 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の( 1 )～( 5 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

It was fun for Taro to ( 1 ) time together with his family when he went camping. His father and mother said, “We enjoyed doing many things when we were ( 2 ).” His mother said, “We made things without ( 3 ) them at stores.” Taro was ( 4 ) in their stories. Now he ( 5 ) to go camping again.

(問)

タロウはキャンプに行ったとき、家族といっしょに時間を過ごすことは自分にとって楽しいことだった。彼の父親と母親は「私たちが若かったとき、多くのことをして楽しんだものだ。」と言った。彼の母親は「私たちは店で物を買わずに、物を作ったのよ。」と言った。タロウは彼らの話に興味を持った。今彼はもう1度キャンプに行きたいと思っている。

## 〔答え〕 (解答例)

★ to + 動詞の原形 = ～すること ⇒ いっしょに時間を 過ごす こと

1 spend

★ were + 形容詞 = ～だった ⇒ 本文第4段落の母親の発言より。

2 young

★ without + 動名詞(～ing) = ～せずに ⇒ 本文第4段落・母親の発言より。

3 buying

★ be interested in ～ = ～に興味がある ⇒ 本文第4段落・最後の文がヒント。

4 interested

★ want to ～ = ～したい ⇒ 本文最後の文から。

5 wants

### 解き方！

( )に入る英語は、番号順に長文の上から下へ対応する部分がある。だから、(1)のヒントは長文の上の方に、(2)・(3)は中段くらいに、(4)は長文の最後のほうにヒントがあると考えてよい。



問題6 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Kenji is a junior high school student. He lives with his parents and grandmother. Kenji's grandmother, Chiyoko, is seventy years old. In the evenings he often talks to her about many things which have happened at school. Chiyoko really enjoys listening to Kenji.

問2 (1)のヒント

Chiyoko has some friends in her town. One day, Chiyoko heard from one of her friends about the computer lessons given at the public hall every Sunday. The friend goes to the class and enjoys the lessons very much. Chiyoko had an interest in computers and wanted to take the lessons, but she couldn't decide. She said to herself, "I know nothing about computers. I have never used a computer. Maybe I can't understand the lessons at all."

問2 (3)のヒント

A week later, at the dinner table, Kenji talked to his family about the computer lessons he had at school. Chiyoko said to him, "I want to know more about computers. What can we do with computers?" Kenji said, "Well, for example, if you use the Internet, you can get all kinds of information." Chiyoko asked, "What information can you get through the Internet?" "Today I got information about the new library in our town," Kenji said. "I've learned how to get to the library, and when it is open. I've also found that the library has many books I want to read!" Chiyoko wanted to get information about flowers and plants through the Internet because her hobby is growing them in the garden.

問1

A few days later, Kenji found that the computer lessons were given at the public hall. Kenji also knew that his grandmother wanted to take the lessons. Kenji remembered how much interest she had in computers, and decided to help her. Kenji said to Chiyoko, "I've already learned many words used for computers, so I think I can help you. I will go to the class with you and help you during the lessons." Chiyoko was very happy, and said to Kenji, "You are so kind, Kenji. Thanks to you, I can see a new world! I'm really looking forward to the lessons."

In the lessons, Chiyoko was a good student. She listens to the teacher very carefully, and always tried to ask questions about things she didn't understand. After a few lessons, she found many things about flowers and plants on the Internet. Kenji thought, "Grandmother is young at heart. It's really important to have an interest in new things, and try hard to learn them."

[注] public hall …… 公民館 at heart …… 心の底では

## 問題6

(全訳)

ケンジは中学生です。彼は両親と祖母といっしょに暮しています。ケンジの祖母のチヨコは70歳です。夕方、彼は学校で起きた多くのことについて、よくチヨコに話します。チヨコはケンジの話聞いて本当に楽しんでます。

チヨコには町内に何人か友人がいます。ある日、チヨコは友人のひとりから、毎週日曜日に公民館で行われているコンピュータのレッスンについて聞きました。その友人は講習に行き、レッスンをとても楽しんでます。チヨコはコンピュータに興味を持ち、そのレッスンを受けたいと思いましたが、決心することができませんでした。「私はコンピュータについて何も知らないわ。コンピュータを使ったことがないもの。たぶんレッスンが全然わからないわ。」と彼女は心の中で思いました。

1週間後、夕食の席で、ケンジは学校で受けたコンピュータの授業について家族に話しました。チヨコは彼に言いました。「私はコンピュータについてもっと知りたいのよ。コンピュータで何が出来るの？」ケンジは言いました。「えーと、たとえば、インターネットを使えばあらゆる種類の情報を得ることができるよ。」チヨコは尋ねました。「インターネットを通してどんな情報が得られるの？」「今日は町の新しい図書館についての情報を得たよ。」とケンジは言いました。「図書館への行き方や、いつ開いているかがわかったよ。その図書館には、ぼくの読みたい本がたくさんあることもわかった。」チヨコはインターネットを通して草花についての情報を得たいと思いました。なぜなら彼女の趣味は庭で草花を育てることだからです。

数日後、ケンジは公民館でコンピュータのレッスンが行われていることを知りました。ケンジはまた、祖母がそのレッスンを受けたがっていることも知りました。ケンジは彼女がどれほどコンピュータに興味を持っているかを思い出し、手伝ってあげようと決心しました。ケンジはチヨコに言いました。「ぼくはもうコンピュータで使われる用語をたくさん覚えたから、手伝えると思うよ。いっしょに講習に行き、レッスンの間手伝ってあげるよ。」チヨコはとても喜んでケンジに言いました。「ケンジはとてもやさしいのね。ケンジのおかげで新しい世界を見られるわ。レッスンをほんとうに楽しみに待っているよ。」

レッスンでは、チヨコは良い生徒でした。彼女は先生の話をとて注意深く聞き、わからないことについてはいつも質問しようとしてました。レッスンを数回受けた後、彼女はインターネットで草花についての多くのことを見つけました。ケンジは「おばあさんは心では若い。新しいことに興味を持ち、それを一生懸命に学ぼうとすることは本当に大切なことだ。」と思いました。

問1 本文の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。

What information did Chiyoko want to get through the Internet ?

( チヨコはインターネットでどんな情報を得たかったのですか。 )

**She wanted to get information about flowers and plants.**

( 彼女は花と植物についての情報を得たかった。 ) ⇒ 本文第3段落・最後の文より。

問2 次の英文は、Kenji が書いた英文の一部です。次の( 1 )～( 5 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

I have a grandmother ( 1 ) with my parents and me. Her name is Chiyoko, and she is seventy years old. She ( 2 ) growing flowers and plants in the garden. She is ( 3 ) in computers, so she is learning to use them at the public hall. In the lessons, she is a good student. She really wants to understand things ( 4 ) by the teacher. So she tries to ask the teacher many questions. I want to be a good student ( 5 ) her.

私には両親と私といっしょに暮している祖母がいる。彼女の名前はチヨコで、70歳だ。彼女は庭で草花を育てて楽しむ。彼女はコンピュータに興味があり、それで公民館でコンピュータを使うことを学んでいる。レッスンで彼女は良い生徒である。彼女は先生によって教えられることを本当に理解したいと思っている。だから彼女は先生にたくさん質問をしようとしている。私は彼女のような良い生徒になりたい。

〔答え〕 (解答例)

★ ～といっしょに住んでいる祖母 ⇒ 本文第1段落・第2文から。

1 living

★ enjoy + ~ing = ～して楽しむ ⇒ 本文第3段落・最後の文をヒントに。

2 enjoys

★ be interested in ～ = ～に興味がある ⇒ 本文第2段落より。

3 interested

★ 先生によって 教えられる こと = teach (教える) の過去分詞

4 taught

★ by (～によって)の前は過去分詞が多い!

★ 彼女のような良い生徒

5 like

問題7 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Yuki loved her school life. She was always happy, but she worried about one thing. One day in class, she had to write about her dream for the future. She could not write anything. After the class, her friends were talking about their dreams. Yuki felt sad. She didn't know what she should do in the future.

The next day, Yuki and her mother went to a piano concert. In the concert hall, Yuki was surprised to see a dog. It was sitting quietly on the floor during the concert. Her mother explained, "That's a guide dog. Guide dogs can come into halls like this. They can also go into some hotels, restaurants and so on."

When they came back home, Yuki talked with her father about the dog. He said, "My friend works in a dog training school as a dog trainer. If you want to go to the school and talk to her, I can ask her." Yuki was interested and asked him to take her there.

★ 1のヒント

A few days later, Yuki and her father went to the school. There, she met her father's friend Ms. Kimura. They began to talk soon.

Yuki asked, "Did you become a dog trainer because you liked dogs?" Ms. Kimura answered, "Yes, but it is not an easy job and it takes a long time to teach something to dogs."

★ 2のヒント

"Have you ever thought about giving up?" Yuki asked. Ms. Kimura said, "No, I haven't. There are many people who need my help. I want to work for those people. That is the most important thing for me. Many people have come and said that their guide dogs have changed their lives. When they become happy, I feel happy, too." Yuki asked, "So you love your job, Ms. Kimura?" "Yes," Ms. Kimura smiled and said, "I love my job, and I am proud of it."

Yuki was moved by Ms. Kimura's words. She asked more questions about the job. Ms. Kimura was kind and answered every question Yuki asked.

Before Yuki and her father left the school, Yuki smiled at Ms. Kimura and said, "Thank you very much. I have worried about my future, and I still don't know what to do, but I'd like to become a person like you, Ms. Kimura. I want to help many people too." Her father and Ms. Kimura also smiled.

★ 4のヒント

★ 5のヒント

★ 6のヒント

[注] quietly …… 静かに      guide dog …… 盲導犬      training school …… 訓練校  
trainer …… 訓練士      giving up …… 仕事をやめること

## 問題7

(全訳)

ユキは学校生活が大好きでした。彼女はいつも幸せでしたが、あることが心配でした。ある日授業で、彼女は将来に向けての自分の夢について書かなければなりませんでした。彼女は何も書くことができませんでした。授業後、彼女の友達が自分たちの夢について話していました。ユキは悲しく感じました。彼女は将来何をしたらよいかわかりませんでした。

翌日、ユキと彼女の母親はピアノのコンサートに行きました。コンサートホールの中で、ユキは犬を見て驚きました。その犬はコンサートの間、床の上に静かにすわっていました。彼女の母親が説明しました。「あれは盲導犬よ。盲導犬はどのようにホールに入ることができるの。いくつかのホテルやレストランなどに入ることもできるのよ。」

彼女たちが帰宅したとき、ユキはその犬について父親と話しました。父親は「私の友人が犬の訓練士として盲導犬の訓練校で働いている。ユキが訓練校に行つて彼女と話してみたいなら、彼女に頼めるよ。」と言いました。ユキは興味を持ち、父親にそこへ連れていってくれるように頼みました。

数日後、ユキと彼女の父親はその訓練校に行きました。そこで、ユキは父親の友人であるキムラさんに会いました。彼女たちはすぐに話し始めました。

ユキは「キムラさんは犬が好きだから犬の訓練士になったのですか。」と尋ねました。キムラさんは「そうですよ、でもそれは簡単な仕事ではなく、犬に何か教えるのに長い時間がかかるのよ。」と答えました。

「キムラさんは今までに仕事をやめることを考えたことはありますか。」とユキは尋ねました。キムラさんは言いました。「いいえ、ないわ。私の助けを必要としている人々がたくさんいます。それらの人々のために働きたいと思っています。それは私にとって最も大切なことです。多くの人々が来て、盲導犬が人生を変えてくれたと言いました。彼らが幸せになるとき、私も幸せだと感じます。」ユキは「それでキムラさんは自分の仕事が好きなのですね。」と尋ねました。「そうよ。」とキムラさんはほほえんで言いました。「私は自分の仕事が好きです。そしてそれを誇りに思っています。」

ユキはキムラさんの言葉に心を動かされました。彼女はその仕事についてより多くの質問をしました。キムラさんは親切で、ユキが尋ねたあらゆる質問に答えてくれました。

ユキと父親が訓練校を去る前に、ユキはキムラさんにほほえみかけて言いました。「どうもありがとうございました。私は自分の将来について悩んでいます。そしてまだ何をしたらよいかわかりません。でも私はキムラさん、あなたのような人になりたいです。私も多くの人々を助けたいと思います。」彼女の父親とキムラさんもほほえみました。

問 次の英文は、Yuki が英語で書いた日記の一部です。次の( 1 )～( 7 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

I ( 1 ) a dog training school with my father today. I met Ms. Kimura there. She is a dog trainer. We talked a lot about guide dogs and her job. Ms. Kimura thinks that her job is ( 2 ), but she really enjoys it. She wants to ( 3 ) many people happy. I was moved when I ( 4 ) her words, and I asked her more about her job. She was kind and answered all of my questions.

Before leaving the school I ( 5 ) Ms. Kimura for talking with me. She is a wonderful woman. I haven't ( 6 ) my future job yet, but I'd like to be a person like her. I will never ( 7 ) the things she taught me today.

私は今日父といっしょに犬の訓練校を訪れました。私はそこでキムラさんに会いました。彼女は犬の訓練士です。私たちは盲導犬と彼女の仕事についてたくさん話しました。キムラさんは自分の仕事は難しいと思っていますが、それを本当に楽しんでいます。彼女は多くの人々を幸せにしたいのです。私は彼女の言葉を聞いたとき、感動しました。そして私は彼女の仕事についてより多くのことを彼女に尋ねました。彼女は親切で、私のすべての質問に答えてくださいました。訓練校を去る前に、私はキムラさんに私と話して下さったことにお礼を言いました。彼女はすばらしい女性です。私はまだ自分の将来の職業を決めていませんが、彼女のような人になりたいと思います。私は今日彼女が私に教えてくれたことを決して忘れません。

★ ～を訪れた ⇒ 本文第4段落・第1文から。

1 visited

★ is+形容詞 ⇒ 本文第5段落の Ms. Kimura の発言 ( not easy 「簡単ではない」)より。

2 difficult

★ to + 動詞の原形 ⇒ make A + B = AをBにする 「多くの人々を幸せにする」

3 make

★ 彼女の言葉を聞いたとき ⇒ 本文第7段落・最初の文から考える。

4 heard

★ thank +人 + for ~ = ~のことで人にお礼を言う ⇒ 本文最後の段落から。

5 thanked

★ 私はまだ将来の職業を決めていない ⇒ 本文最後の段落から。

6 decided

★ will never + 動詞の原形 = 私は決して～しない ⇒ 「私は決して忘れない」

7 forget

問題8 [平成20年・埼玉県入試長文] 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

★ 1のヒント

Yuko is a junior high school student. Last summer all the students in her class had work experience for five days. They worked at libraries, stations, schools, and so on. Yuko worked at Aoba Nursery School. She took care of three-year-old children. Before working she thought that the work at a nursery school was just to play with small children and very easy. But after she began to work, she knew that she was wrong. 1  
5

On the first day, Yuko tried to communicate with the children in the class. She saw a boy reading a picture book. She went to him and said, "Let's read the book together." He looked up at her, but didn't say anything. Soon he looked down and started to read the book again. Then she asked, "What are you reading? Is the book interesting?" He looked up at her again. This time she smiled to him. Suddenly he ran away from her. 10  
She was very shocked. "What did I do? Did I do something bad to him?"

It was time for lunch. The children in the class sat down and began to eat lunch. When they finished eating lunch, Yuko was very shocked to see the room. There was food and milk everywhere. The children did it because they couldn't eat and drink very well. She had to clean the room. She was very tired. 15

On the next day, when Yuko was playing with the children in the room, a boy tried to get a book from a girl's hand. The girl pushed the boy and said, "No. Stop it!" The boy began to cry. Yuko ran to the girl and said, "Don't do that! It is very dangerous." Then the girl also began to cry. Yuko didn't know what to do.

When Yuko was in trouble, the teachers at the nursery school always helped her. A teacher said, "Because small children can't communicate well with others like us, teachers have to watch them carefully and try to understand what they are thinking and what they want to do." She also said, "The work at a nursery school is very difficult, but I love this work because the children give me a lot of energy." 20

On the last day, when Yuko was cleaning the room, a boy came to her and said, "Please read this book to me, Yuko-sensei." She was very happy because he was the boy who ran away from her on the first day. She said to him, "Of course! Let's read together." 25

When Yuko finished the five days, she felt that working at Aoba Nursery School was really a good experience for her. The work was very difficult, but the teachers and the children there taught her a lot of things, and they gave her a lot of energy too. Now she is studying very hard to become a nursery school teacher in the future. 30

★ 3, 4 のヒント

[注] work experience …… 職場体験    ~ and so on …… ~など    Nursery School …… 保育園

問 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の( 1 )～( 4 )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

Before working at the nursery school, Yuko thought that ( 1 ) with the children was the only work there. But after she began to work at Aoba Nursery School, she ( 2 ) the work there very difficult because the teachers had to do a lot of things to take care of the children.

She ( 3 ) a lot of things from the work experience there and now her ( 4 ) is to become a nursery school teacher.

(問)

保育園で働く前、ユウコは子どもたちと遊ぶことがそこでのただ一つの仕事だと思っていた。しかし、青葉保育園で働き始めた後で、彼女はそこでの仕事がとても難しいことがわかった。なぜなら先生方は子どもたちの世話をするためにたくさんのお話をしなければならなかったからだ。

彼女はそこでの職場体験からたくさんのお話を学んだ。そして今、彼女の夢は保育園の先生になることだ。

## 〔答え〕 (解答例)

★ 「遊ぶこと」 ⇒ 本文第1段落 から。

1 playing

★ find A+B = AがBだとわかる 「そこでの仕事がとても難しいと わかった 」

2 found

★ 本文最後の段落。「たくさんのお話を教えてくれた」 = 「たくさんのお話を 学んだ 」

3 learned

★ 本文最後の文。 = 「将来保育園の先生になるために」という内容から。

4 dream



## 要約文完成問題のまとめ

☆本文と比べて考えよう。

問題1 次の( )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。 **解答例**

(1) **本文** I like English very much.

( 私は英語がとても好きです。)

**まとめ** My ( **favorite** ) subject is English.

( 私の大好きな教科は英語です。)

(2) **本文** He wants to be a scientist in the future.

( 彼は将来、科学者になりたい。)

**まとめ** His ( **dream** ) is to become a scientist.

( 彼の夢は科学者になることです。)

(3) **本文** Ms. Green taught us a lot of things.

( グリーン先生は私たちにたくさんのことを教えてくれました。)

**まとめ** We ( **learned** ) a lot of things from Ms. Green.

( 私たちはグリーン先生からたくさんのことを学びました。)

(4) **本文** It was not easy for her to speak English.

( 英語を話すことは彼女にとって簡単ではなかった。)

**まとめ** It was ( **difficult** ) for her to speak English. (別解) **hard**

( 英語を話すことは彼女にとって難しかった。)

(5) **本文** His story is interesting to her.

( 彼の話は彼女には興味深い。)

**まとめ** She is ( **interested** ) in his story.

★ be interested in ~ = ~に興味がある

( 彼女は彼の話に興味があります。)

(6) **本文** We can get information through the Internet.

( 私たちはインターネットを通して情報を得ることができます。)

**まとめ** We ( **use** ) the Internet to get information.

( 私たちは情報を得るためにインターネットを使います。)

問題2 次の( )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

## 解答例

- (1) **本文** Masao ran with his friends. They had a good time.  
(マサオは友達といっしょに走りました。彼らは楽しい時を過ごしました。)
- まとめ** Masao and his friends ( **enjoyed** ) running together.  
★ **enjoy + ~ing = ~して楽しむ**  
(マサオと彼の友達はいっしょに走って楽しみました。)
- (2) **本文** She felt happy when she heard his words.  
(彼女は彼の言葉を聞いたとき、幸せに感じました。)
- まとめ** His words ( **made** ) her happy.  
★ **make A+B = AをBにする**  
(彼の言葉は彼女を幸せにしました。)
- (3) **本文** My father took these pictures.  
(私の父がこれらの写真をとりました。)
- まとめ** These are the pictures ( **taken** ) by my father.  
(これらは私の父によってとられた写真です。)
- (4) **本文** Mr. Smith said to us, “You must study hard.”  
(スミス先生は私たちに「一生懸命勉強しなければなりません。」と言いました。)
- まとめ** Mr. Smith ( **told** ) us to study hard.  
★ **told 人 to ~ = 人に~するように言った**  
(スミス先生は私たちに一生懸命勉強するように言いました。)
- (5) **本文** Yuki said to him, “Please help me.”  
(ユキは彼に「手伝ってください。」と言いました。)
- まとめ** Yuki ( **asked** ) him to help her.  
★ **ask 人 to ~ = 人に~するように頼む**  
(ユキは彼に手伝うように頼みました。)
- (6) **本文** Toshio said, “I will not forget this experience.”  
(トシオは「私はこの経験を忘れない。」と言いました。)
- まとめ** Toshio will ( **remember** ) this experience.  
(トシオはこの経験を覚えているでしょう。)
- (7) **本文** I will ask Tom to come to my birthday party.  
(私はトムに私の誕生日パーティーに来てくれるように頼みます。)
- まとめ** I will ( **invite** ) Tom to my birthday party.  
(私は私の誕生日パーティーにトムを招待します。)
- (8) **本文** We can't live if we don't have water.  
(水がなければ私たちは生きることはできません。)
- まとめ** No one can live ( **without** ) water.  
(水なしでだれも生きることはできません。)
- ★ **no one ~ = だれも~ない**

問題3 次の( )にあてはまる英語を, 1語ずつ書きなさい。

## 解答例

(1) 本文 Learning English is useful for us.

( 英語を学ぶことは私たちにとって役に立ちます。)

まとめ It is useful for us to ( **learn** ) English.

( 英語を学ぶことは私たちにとって役に立ちます。)

(2) 本文 I want to make people happy.

( 私は人々を幸せにしたい。)

まとめ I ( **hope** ) that people will be happy.

( 私は人々が幸せになることを望みます。 ) ★ I hope that ~ = 私は~ということを望む

(3) 本文 Mr. White is our English teacher.

( ホワイト先生は私たちの英語の先生です。)

まとめ English is ( **taught** ) us by Mr. White.

( 英語はホワイト先生によって私たちに教えられています。)

(4) 本文 I have a friend living in Canada.

( 私にはカナダに住んでいる友達がいます。)

まとめ I have a friend ( **who** ) lives in Canada.

( 私にはカナダに住んでいる友達がいます。 ) ★ 人 + 関係代名詞 **who** + 動詞 ~

(5) 本文 Many people in the world like the song.

( 世界中の多くの人々はその歌が好きです。)

まとめ The song is ( **popular** ) among many people in the world.

( その歌は世界中の多くの人々の間で人気があります。)

(6) 本文 The scientist is famous in Japan.

( その科学者は日本で有名です。)

まとめ Many Japanese people ( **know** ) the scientist.

( 多くの日本人がその科学者を知っています。)

(7) 本文 You must remember the words.

( その言葉を覚えていなければなりません。)

まとめ Don't ( **forget** ) the words.

( その言葉を忘れてはいけません。)

問題4 次の( )にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。

## 解答例

- (1) **本文** Nancy sent a letter to Yuka.  
(ナンシーはユカに手紙を送りました。)
- まとめ** Yuka ( **received** ) a letter from Nancy. (別解) **got**  
(ユカはナンシーから手紙を受け取りました。)
- (2) **本文** Both Jun and Aki think that studying Japanese is important.  
(ジュンとアキは両方とも日本語を勉強することは大切だと思っています。)
- まとめ** Jun and Aki have the ( **same** ) idea of studying Japanese.  
(ジュンとアキは日本語を勉強することについて同じ考えを持っています。)
- (3) **本文** People in Korea don't use chopsticks like Japanese people.  
But both of them want to make their guests happy.  
(韓国の人々は日本人のようにはしをしません。しかし彼らは両方ともお客を喜ばせたい。)
- まとめ** People in Korea and Japan have a ( **different** ) way of using chopsticks. But both of them want their guests to ( **feel** ) happy. ★ **want 人 to ~** = 人に~してもらいたい  
(韓国と日本の人々は、はしを使うことについて違った方法を持っています。しかし、彼らは両方ともお客にうれしく感じてもらいたい。)
- (4) **本文** Koji couldn't enjoy fishing in the river because he had to finish his homework.  
(コウジは宿題を終わらせなければならなかったので、川での釣りを楽しむことができませんでした。)
- まとめ** Koji ( **worried** ) about his homework, so he couldn't enjoy fishing in the river. (別解) **thought** (考えた)  
(コウジは宿題について心配しました。だから川での釣りを楽しむことができませんでした。)
- (5) **本文** Bob and Takuya often exchange e-mails in English to know more about each other.  
(ボブとタクヤはお互いにもっと知り合うために、しばしば英語でメールを交換しています。)
- まとめ** Takuya often communicates with Bob by ( **sending** ) e-mails to him in English. ★ **by + ~ing** = ~することによって  
(タクヤは英語で彼にメールを送ることによって、しばしばボブと意思を伝え合っています。)
- (6) **本文** Satoshi came to the supermarket. He had his own shopping bag with him.  
(サトシはスーパーマーケットへ来ました。彼は自分の買い物袋を持っていました。)
- まとめ** Satoshi ( **brought** ) his own shopping bag to the supermarket.  
(サトシはスーパーマーケットに自分の買い物袋を持って来ました。)

# 3 単語推理

☆☆☆入試で出題数増加！

**解き方** 前後から単語を推理！

☆ 意味として最も自然な単語を考え、文法として正しい形で書く。

## よく出るパターン

- ① be 動詞, look (～に見える), very のあとは **形容詞** !  
(例) happy (幸せな), easy (簡単な), difficult (難しい), exciting (わくわくさせる)
- ② 助動詞 ( will, should など ), to のあとは **動詞の原形** !  
(例) help (助ける), use (使う), ask (尋ねる, 頼む), remember (覚えている)
- ③ 前置詞 ( for, in, at, without, after など ) のあとは **動名詞(～ing形)** !  
(例) studying (勉強すること), coming (来ること), worrying (心配すること)
- ④ **熟語** がよく出る !  
(例) listen to ～ (～を聞く), take care of ～ (～の世話をする)

## 実戦問題演習

**問題** ( )にあてはまる最も適切な1語を、英語で書きなさい。

平成 19 年

It's English *rakugo*. I've ( ) to this story many times, and I can still laugh.  
*Rakugo* shows that Japanese people have a great sense of humor.

[注] laugh … 笑う      sense of humor … ユーモアのセンス

答 listened

それは英語の落語です。私は何度もこの物語を聞いたことがあり、今でも笑えます。落語は日本人がユーモアのセンスを持っていることを示しています。

★ ～を聞く = listen to ～      have のあとなので 過去分詞形にする。

平成 17 年

When I was small, I didn't like reading much. But my mother took me to a library and read some good books to me. I enjoyed them and ( ) many interesting and useful things.

答 learned

私は小さいとき、読書はあまり好きではありませんでした。しかし母が私を図書館へ連れていき、私に良い本を読んでもらったのです。私はそれを楽しみ、そしてたくさんのおもしろくて役に立つことを学びました。

★ and の次なので、前の enjoyed に合わせて動詞の過去形が入る。

平成 26 年

Ms. Ikeda : You look tired in class this morning. Are you OK, Kenji ?  
Kenji : I'm OK now. Thank you for ( ) about me.

答 worrying

イケダ先生：今朝、授業中疲れているように見えましたね。ケンジ君、だいじょうぶですか。  
ケンジ：今はだいじょうぶです。私のことを心配してくださってありがとうございます。

★ Thank you for + ~ing = ~してくれてありがとう

平成 13 年

Recycling is one of the most useful ways to reduce garbage. Some people throw away things we can still use. If we ( ) those things again and again, we can reduce garbage.

〔注〕 recycling … リサイクル reduce ～ … ～を減らす garbage … ごみ  
throw away ～ … ～を捨てる

答 use

リサイクルはごみを減らすための最も役に立つ方法の1つです。まだ使える物を捨てる人もいます。もしそれらの物をくり返し**使えば**, ごみを減らすことができます。★ if 主語 + 動詞(現在形) = もし主語が～するなら

平成 6 年

Last summer we had a camp in the mountains. Each member had his or her job. My job was to make a fire with Mika for cooking. It was very ( ) to make a fire. Mika and I tried and tried, but failed many times. Twenty minutes later we were able to make a fire.

〔注〕 fail … 失敗する

答 hard ( difficult )

この前の夏に私たちは山でキャンプを行いました。各自仕事を持っていました。私の仕事は料理のためにミカといっしょに火をおこすことでした。火をおこすのはとても**難**しかった。ミカと私はくり返しやってみましたが、何度も失敗しました。20 分後、火をおこすことができました。

★ It is … to ～ = ～することは…だ

平成 7 年

There were many people in the swimming pool. Some people were swimming fast and other were swimming slowly and all of them were really enjoying swimming. Her father said to Mika, "How do the swimmers look?" "They look ( )," said Mika.

答 happy

水泳のプールにはたくさんの人々がいました。速く泳いでいる人もいれば、ゆっくりと泳いでいる人もいて、みんな本当に泳ぐのを楽しんでいました。父親はミカに「泳いでいる人はどのように見える?」と言いました。「彼らは**幸せ**そうに見えるわ。」とミカは言いました。

★ look + 形容詞 = ～に見える

平成 20 年

Kaoru : People from different countries get together to share their home cultures every year on the International Day. You can enjoy many things there.

Ms. Miller : Sounds exciting. ( ) did it start?

Kaoru : It started five years ago.

〔注〕 get together … 集まる share their home cultures … 母国の文化を分かち合う  
International Day … 地域の住民と外国人が交流する行事

答 When

カオル : インターナショナル・デーでは毎年、母国の文化を分かち合うために、いろいろな国から来た人々が集まります。そこで多くのことを楽しむことができます。

ミラー先生 : おもしろそうですね。それはいつ始まったのですか。

カオル : 5年前に始まりました。

★ ( )の次の文で Kaoru が「5年前に」と答えていることから、「いつ」と尋ねたと考えられる。

平成 21 年

Jun : If something happens and other countries stop selling food to us, we won't have enough food.

Clare : Right. No one can live ( ) food.

答 without

ジュン : もし何かが起きて、他の国々が私たちに食料を売のをやめてしまったら、十分な食料がなくなってしまう。

クレア : そうよ。だれも食べ物**なしでは**生きられない。

- ①  
The rivers are dirty now. I think it is important for us to ( ) them.  
(今, 川が汚い。私は, それらをきれいにすることが私たちにとって大切だと思います。)
- 答 clean
- ②  
Yesterday Mr. Smith ( ① ) me some beautiful pictures. I enjoyed looking at them.  
He ( ② ) me a lot about his country. His story was very interesting.  
(昨日, スミス先生は私に美しい写真を何枚か見せました。私はそれらを見て楽しみました。先生は, 自分の国についてたくさん話しました。先生のお話はとても興味深いものでした。)
- 答 ① showed ② told
- ③ Japanese animations are very ( ) among people in many countries.  
I really like them too. [注] animation … アニメーション  
(日本のアニメーションは多くの国々の人々の間でとても人気があります。私もほんとうに好きです。)
- 答 popular
- ④  
Kaori : I visited Mt. Fuji and I took some pictures there.  
(富士山を訪れて, そこで写真を何枚か撮りました。)  
Ann : Great! Will you show me the pictures?  
(すごい。その写真を私に見せてくれませんか。)  
Kaori : Sure. I will ( ) them to school tomorrow.  
(もちろん。明日学校へそれらを持ってきます。) ★ will + 動詞の原形 = ~します
- 答 bring
- ⑤  
Keiko : I don't think I can speak English well.  
(私は英語がうまく話せないと 생각합니다。)  
Mr. Brown : Don't ( ), Keiko. Your English is very good.  
(心配しないで, ケイコさん。あなたの英語はとても上手ですよ。)  
★ Don't worry. = 心配しないで。 Don't ~ = ~してはいけない
- 答 worry
- ⑥  
Mr. White : Have you ever been to Australia?  
(あなたは今までにオーストラリアへ行ったことがありますか。)  
Hiroshi : No, I haven't. This is my ( ) time.  
(いいえ, ありません。これがはじめてです。)
- 答 first

⑦

Janet : ( ) we go to the concert tomorrow ?  
(明日, コンサートへ行きましょうか。)

Shota : Yes, let's. (はい, そうしましょう。)  
★ **Shall we ~ ?** = (いっしょに) ~しましょうか。

答                      **Shall**

⑧

Ken : Welcome to our home. (わが家によろこそ。)

Tom : Thank you very much **for** ( ) **me** today.  
(今日は **招待してくれて** どうもありがとう。) ★ **for + 動名詞**

答                      **inviting**

⑨

David : How was the ( ) in Okinawa yesterday ?  
(昨日, 沖縄の**天気**はどうでしたか。)

Kumi : It was sunny in the morning, but it rained in the afternoon.  
(午前中は晴れたったわ。でも, 午後は雨が降ったのよ。)

答                      **weather**

⑩

Miyuki : What is your ( ) Japanese food ?  
(あなたの**大好きな**日本料理は何ですか。)

Terry : It's a difficult question. Well, I like sushi the best.  
(それはむずかしい質問だ。えーと, すしがいちばん好きだね。)

答                      **favorite**

⑪

Bob : Can you finish this work by tomorrow ?  
(明日までにこの仕事を終わることができますか。)

Mitsuo : No, I can't. It is ( ) for me to do this work in a day or two.  
(いいえ, できません。この仕事を1日か2日することは私にとって**不可能**です。)

答                      **impossible**

⑫

Peter : I want to play soccer with you this week. When are you free, Akira ?  
(今週, 君とサッカーをしたいな。アキラ, いつひまなんだい。)

Akira : I have ( ) to do on Friday, so I can play with you.  
(金曜日はすることが**何もない**から, いっしょにできるよ。)  
★ **nothing** = 何も~ない

答                      **nothing**